

# 令和 6 年度 社会福祉法人 城島福社会 事業報告

- ふれあいの園 ケアプランサービス P1~P6
- 特別養護老人ホーム ふれあいの園 P7~P8
- 短期入所生活介護 P9~P10
- ふれあいの園 デイサービスセンター P11~P19
- ケアハウス ふれあい荘 (特定施設入居者生活介護)  
P20~P26
- ホームヘルプ P27~P30
- 在宅支援室 P31~P33
- ふれあいの園 みづまケアプランサービス  
P34~P36
- ふれあいの園 就労継続支援 B 型事業所 P37~P38
- ふれあいの園 みづま館小規模多機能型居宅介護  
P39~P40

## 令和6年度 ふれあいの園ケアプランサービス

### 事業報告書

実績について（資料①②）

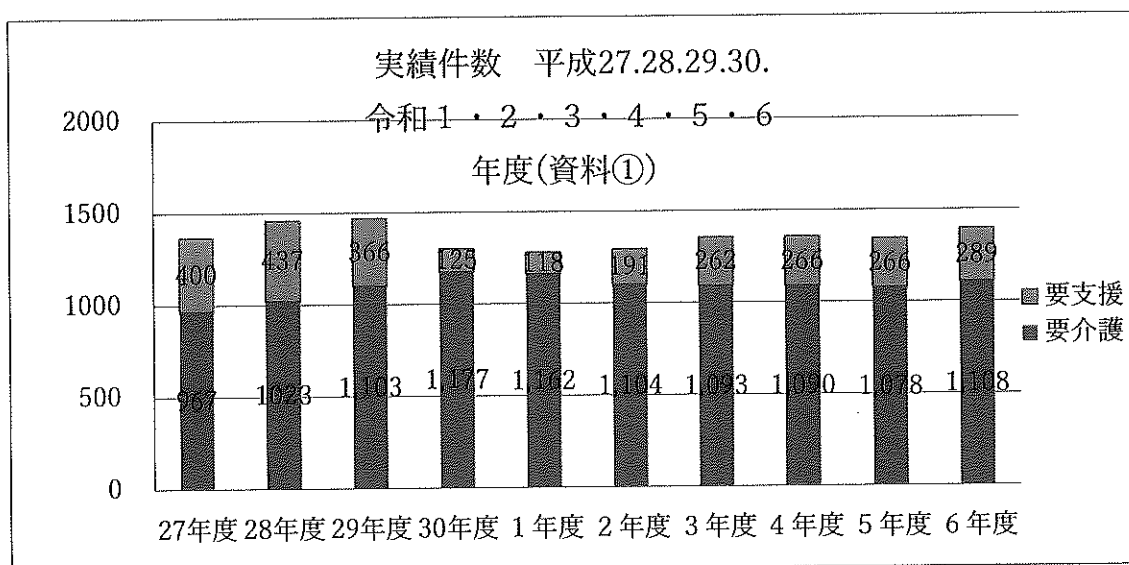
昨年度と比べますと、要介護者で30件増、要支援者は23件増でした。介護支援専門員1人当たりの基準担当件数を月/45件（令和6年度の介護保険改正により基準担当件数が35件より45件に変更。要支援者2件で要介護者1件から要支援者3件で要介護者1件の計算になった）で計算した場合、今年度の稼働率は、介護支援専門員3名体制で月平均/33.4件、稼働率74.3%でした。収益は、昨年度より¥995,912円増収になりました。

介護保険法改正により、指定居宅介護支援事業所が介護予防支援の指定を受けることが出来るようになり、当事業所も久留米市内の居宅支援事業所の中で1番早い、令和6年6月より指定申請を行い、包括から委託を受けることなく、一部の利用者と直接、介護予防支援の契約ができるようになりました。

令和6年度の介護予防支援の直接契約した件数は、161件で委託費より差額で119,140円増収になりました。

過去最高の収益を更新いたしましたが、人件費では冬の賞与をカットされ、大幅な所得の減収になっております。介護支援専門員については、処遇改善加算手当の対象外となっており、一部の介護支援専門員は、毎月の給与額が一般介護職より低額となっている状況の中、介護支援専門員の転職及び労働意欲の低下を危惧している状況です。

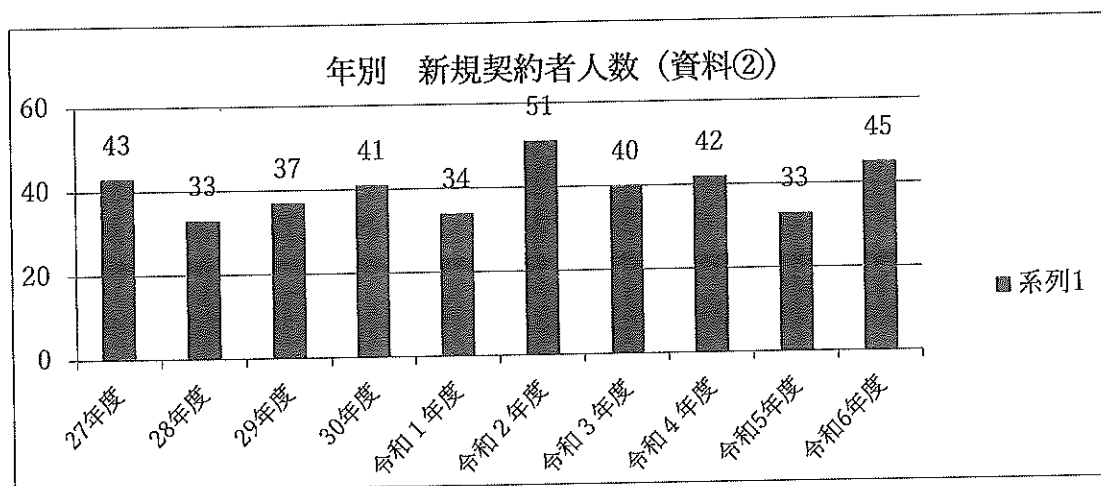
#### ① 実績件数 平成27.28.29.30年度.令和1.2.3.4.5.6年度



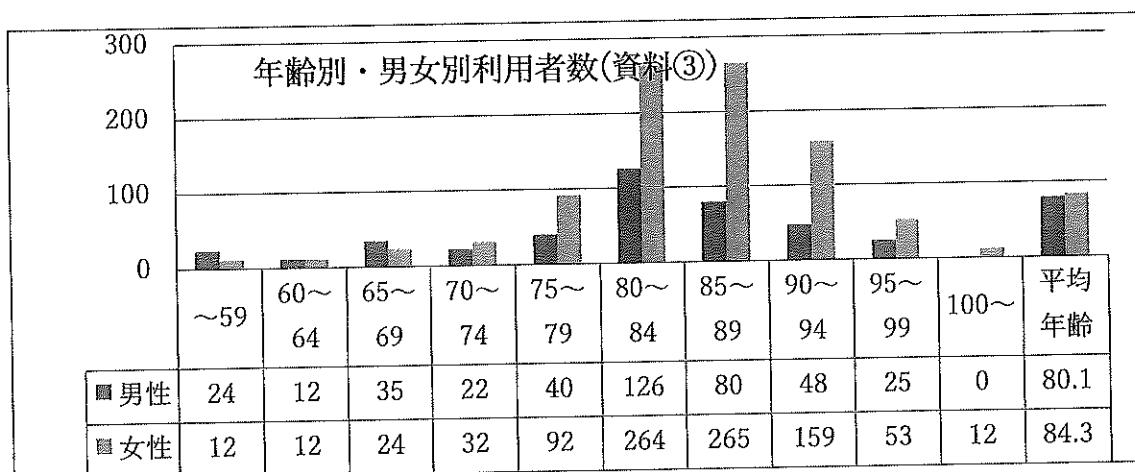
| 収入     | 令和6年度目標数   | 令和6年度実績    | 達成率 | 令和5年度実績    |
|--------|------------|------------|-----|------------|
| 利用者延べ数 | 1,513      | 1,397      | 92% | 1,211      |
| 総収入    | 18,500,000 | 18,226,891 | 99% | 17,230,979 |

| 支出    | 予算額     | 実績額     | 執行率  | 人件費率  | 職員増減数 |
|-------|---------|---------|------|-------|-------|
| 事業費支出 | 570,000 | 451,173 | 79%  | 81.9% | 増 0 名 |
| 事務費支出 | 672,000 | 681,138 | 101% |       | 減 0 名 |

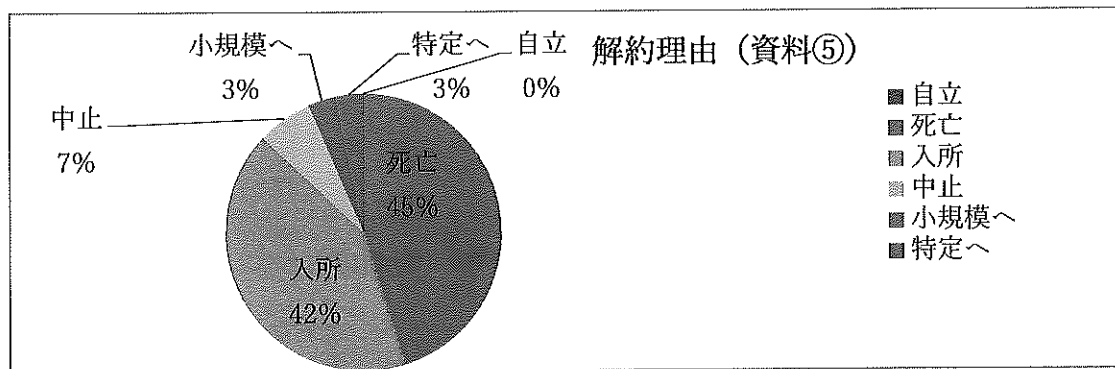
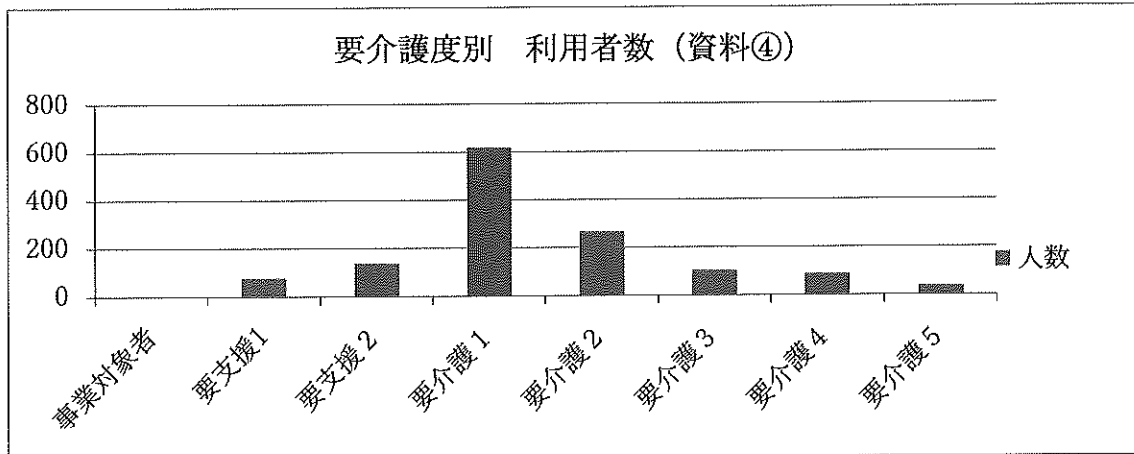
## ② 年別 新規契約件数



## ③ 年齢／男女別 利用者数



#### ④ 要介護度別 利用者数



#### ・年齢別・男女別利用者数について (資料③)

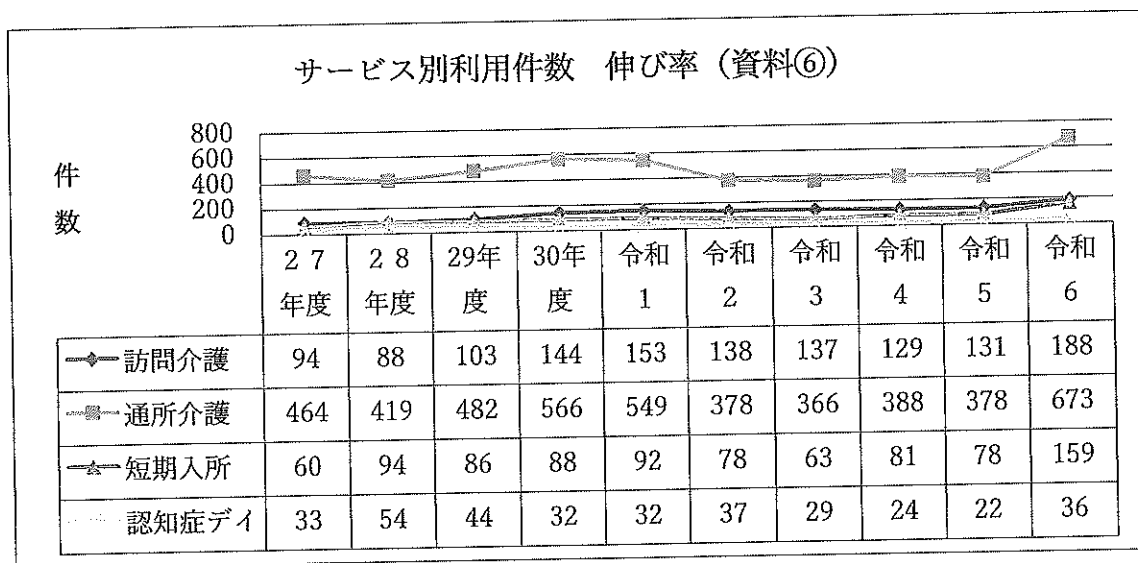
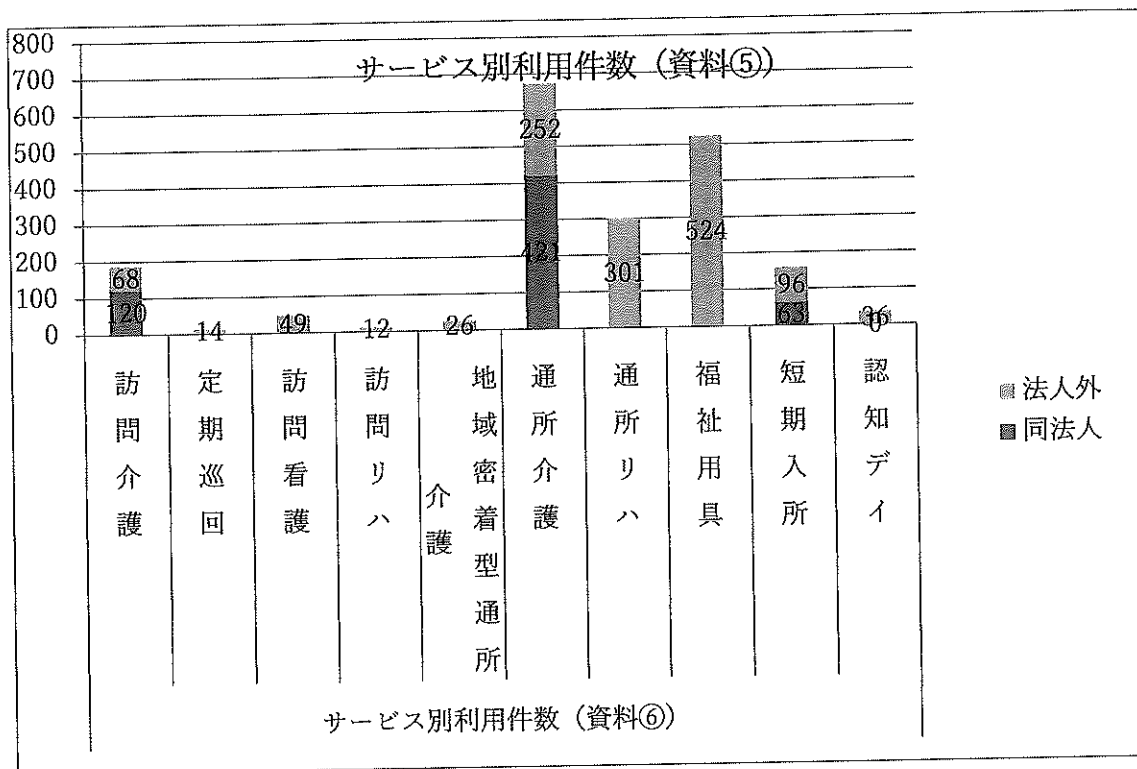
平均年齢 84.1 歳、男性 80.1 歳、女性 84.3 歳。 男性=34.2%、女性=65.7%

昨年より高齢化しており、男女比も男性利用者が微増傾向である。

#### ・介護度別の利用者人数について (資料④)

平均要介護度は 1.46 (平均要介護度は要支援以下を 0.375 として計算しています。)

昨年度から 0.31 軽度化しており、要支援から要介護 1・2 までの利用者数が全体の約 8 割程になっています。コロナ過以降の傾向として、重度者が特養入所待機までの間、ショートステイを長期間利用する利用者の減少が考えられます。併設施設の特養の入所待機者の減少により、ショートステイ利用者の入所待機の期間が顕著に短くなっています。



・サービス別利用件数について (資料⑥⑦⑧⑨)

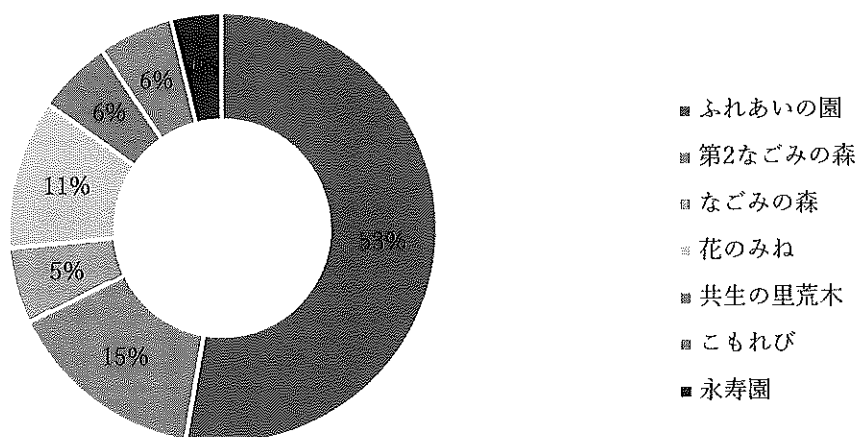
在宅サービスについて、コロナウイルスも5類に移行し、ようやくコロナ過以前の利用者数より増えつつあります。しかし介護ニーズはあっても、地域や利用者から評価が低い事業所は利用者数が伸びず赤字経営になり閉鎖になった事業所もあります。

近隣の事業所でも介護人材不足や物価高騰の影響から事業所の閉鎖や事業規模の縮小を行っている事業所も増えています。

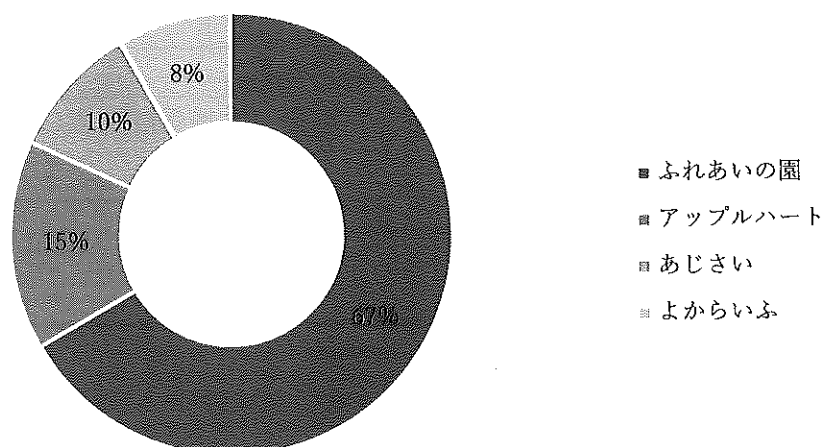
同一法人の訪問介護についても、ヘルパーの高齢化等、慢性的な人材不足にて事業継続が危機的であります。城島町に唯一の訪問介護事業所だけに、地域の介護サービスの社会

資源として、事業継続ができるよう社会福祉法人からも支援策を講じていただきたい。

ショートステイ利用状況（資料⑦）



訪問介護利用状況（資料⑧）



令和6年度 居宅介護支援研修一覧

| 日付     | 時間          | 内容                                  | 参加者 |
|--------|-------------|-------------------------------------|-----|
| 4月16日  | 9:00~9:30   | BCP                                 | 全員  |
| 5月13日  | 10:00~11:00 | よらん会                                | 久間  |
| 7月5日   | 8:45~9:15   | 感染症委員会                              | 全員  |
| 8月9日   | 13:30~15:30 | 虐待予防研修会・委員会                         | 全員  |
| 8月19日  | 13:30~15:30 | 令和6年度高齢者等の権利擁護に関する研修会               | 矢ヶ部 |
| 10月11日 | 13:30~15:00 | 令和6年度 障害者福祉制度・障害者の権利・ヤングケアラーに関する研修会 | 矢ヶ部 |
| 11月12日 | 14:00~16:00 | 令和6年度 西圏域複数事業所事例検討会                 | 全員  |
| 11月19日 | 14:00~16:30 | 令和6年度 難病相談従事者研修                     | 箴島  |
| 12月5日  | 13:30~15:30 | 令和6年度 要援護者による高齢者虐待予防研修会             | 箴島  |
| 2月14日  | 14:00~16:00 | ケアマネよらん会                            | 矢ヶ部 |
|        |             |                                     |     |

| 外部講師派遣 |             |                      |       |
|--------|-------------|----------------------|-------|
| 7月26日  | 10:00~11:00 | 介護教室 六町原（介護保険制度について） | 久間・箴島 |

# 令和 6 年度 事業報告書

## 特別養護老人ホームふれあいの園

### 1. 令和 6 年度の利用状況と実績について

令和 6 年度の利用状況は平均請求者数が 48.3 人とほぼ 50 人の満床を継続しています。

売上について、期首予算比 95%、補正予算比 100%、前年比 100.9%、1,863,125 円増収しました。

令和 7 年度も満床を継続していきます。

#### 入所待機者の状況について

令和 7 年 3 月末現在で 43 名となっています。6 年 3 月末は 50 名でしたので、7 名減少しています。これは全申込者に連絡を取り、対象者が死亡や他施設入所等キャンセル、または連絡が取れない方を除外した結果であります。

#### 行事について

行事については、感染症予防の観点から行っていませんでしたが、今年度から花見や施設内散歩、バーベキュー（焼きそば）、餅つき大会を行いました。少しずつではありますが、入居者の顧客満足度向上に向けて対応していきたいと考えます。

### 2. 令和 6 年度事業計画の評価について

#### 1. 介護サービスの質の均質化と効率化、介護職員の労働負担軽減について

6 年度、入職者 2 名、退職者 3 名となりました。施設長等管理者の現場配置、派遣職員の利用を進めたことにより少ない人員でも業務を継続することが出来ました。令和 7 年度も職員の定着率向上、人員の拡充を行い、施設全体のサービスの質の向上に努め、適切な労働環境を構築していきます。

#### 2. 感染症対策について

感染症対策委員会を定期的開催し、職員に情報発信、感染予防に努めています。これまで制限していた外出、外泊も許可するようになり、入居者とそのご家族の満足度は上がっています。今後も職員の勤務時、休憩時の検温、手指消毒の徹底は継続しています。

### 3. 新型コロナウイルス対策について

クラスター発生を未然に防ぐために、入居者、職員への感染対策の徹底、体調不良者の状態観察に努めました

### 4. 入院者の対応について

病院のソーシャルワーカーと連携を取り、退院または退所の手続きを円滑に進めて参りました。入居者の健康観察に努め、病状の早期発見、早期受診、早期の退院を目指していきます。

## 3. 収支の状況について

| 収入の部  | 6年度目標数       | 6年度実績        | 達成率  |
|-------|--------------|--------------|------|
| 平均利用数 | 50名          | 48.3名        | 96%  |
| 総収入   | 207,000,000円 | 207,066,606円 | 100% |

| 支出の部  | 予算額         | 実績額         | 執行率    | 人件費率  |
|-------|-------------|-------------|--------|-------|
| 事業費支出 | 40,700,000円 | 42,930,970円 | 105.4% | 97.3% |
| 事務費支出 | 17,100,000円 | 16,909,270円 | 98.8%  |       |

## 4. 今後の課題について

人員不足は継続していますが限られた人員で入居者満足度を下げないように日々、議論を重ねています。ハローワーク、紹介・派遣会社による求人活動を強化し、新規職員の雇用に努めていきます。

今後の管理者養成として中堅職員の強化に努めていきます。

※ 令和6年度の苦情・相談の受付はありませんでした。

# 令和年 6 度 事業報告書

特別養護老人ホームふれあいの園

## 短期入所生活介護

### 1. ショートステイの収入評価について

令和 6 年度の営業成績は定員 20 人に対し平均稼働率 6.9 人、期首予算達成率 72.4%、補正予算達成率 114%、前年度比 100%、前年度から 246,618 円増収しております。

久留米市から委託を受けております生活支援ショートステイ利用については、令和 6 年度の利用はありませんでした。

### 利用者状況について

人員不足をショートステイの利用者を調整することで補ったので稼働率を上げることはできませんでした。また、長期利用者が入院や特養へ入所したことで大きな売上増とはなりませんでした。

### 2. 令和 6 年度事業計画の評価について

#### 1. ベッド稼働率 55%の達成

今年度は、特養を満床し、さらにショートステイの稼働率アップに取り組みましたが介護職員の人員不足による利用者受け入れ制限と長期利用者の入院や特養への入所がありまして、稼働率アップとはなりませんでした。

#### 2. 介護サービスの質の均質化と効率化、介護職員の労働負担の軽減について

6 年度、入職者 2 名、退職者 3 名でした。施設長等管理者の現場配置、派遣職員の利用を進めたこと、少ない人員でも業務を継続することが出来ました。令和 7 年度も職員の定着率向上、人員の拡充を行い、施設全体のサービスの質の向上に努め、適切な労働環境を構築していきます。

#### 3. アクティビティについて

作業療法士による、リハビリ・アクティビティの充実を図っています。個別対応、集団での対応等、利用者のニーズ、状態に応じて対応しています。

### 3. 収支の状況について

| 収入の部    | 6年度目標数      | 6年度実績       | 達成率  |
|---------|-------------|-------------|------|
| 日平均利用者数 | 11人         | 6.9名        | 62%  |
| 総収入     | 26,000,000円 | 28,965,793円 | 111% |

| 支出の部  | 予算額         | 実績額         | 執行率    | 人件費率   |
|-------|-------------|-------------|--------|--------|
| 事業費支出 | 11,750,000円 | 11,903,716円 | 101.3% | 103.5% |
| 事務費支出 | 4,520,000円  | 4,195,081円  | 92.8%  |        |

### 4. 今後の課題について

人員不足は継続していますが、限られた人員で利用者満足度を下げないように日々、議論を重ねています。ハローワーク、紹介・派遣会社による求人活動を強化し、何とか新規職員を雇用していきます。

今後の管理者養成として中堅職員の強化に努めていきます。

ベッド稼働率の向上に努めていきます。

※ 令和6年度の苦情・相談の受付はありませんでした。

## 令和6年度 ふれあいの園デイサービスセンター 事業報告書

### I、年間稼働日数

|      | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 稼働日数 | 312 日 | 311 日 | 310 日 |

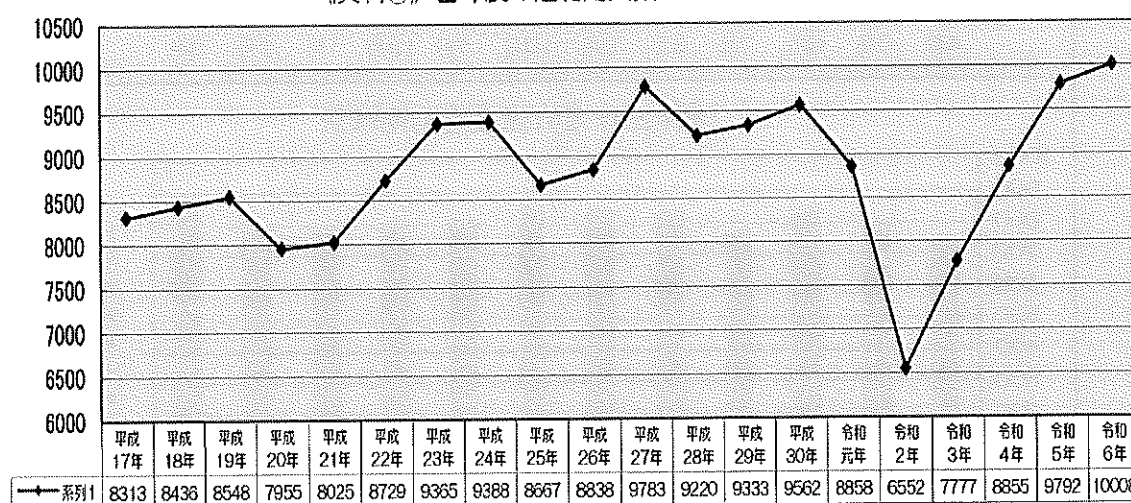
・令和6年度は8月に台風の影響で2日間の臨時休業がありました。感染症による営業自粛や施設内感染などではなく感染症に関連する臨時休業はありませんでした。

### II、サービスの利用状況について

#### 《資料①》

|           | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度    |
|-----------|---------|---------|----------|
| 年間利用者延べ人数 | 8,855 人 | 9,792 人 | 10,008 人 |
| 一日の平均利用者数 | 28.3 人  | 31.4 人  | 32.2 人   |

#### 《資料②》各年度の延利用人数



- ・令和6年度の年間の延べ利用数は前年度比+2.2%、記録が残っているなかで最も利用数が多い年度となりました。感染症による影響が少なくなったことや、戦後から団塊世代にかかる年齢層が介護を必要とする年齢に差し掛かってきたことから、特に在宅系の介護サービスの需要は高くなっていると言えます。利用数は伸びていますが、新規利用の相談と利用中止の件数がそれほど変わらず、登録利用者の数は90名前後となっています。

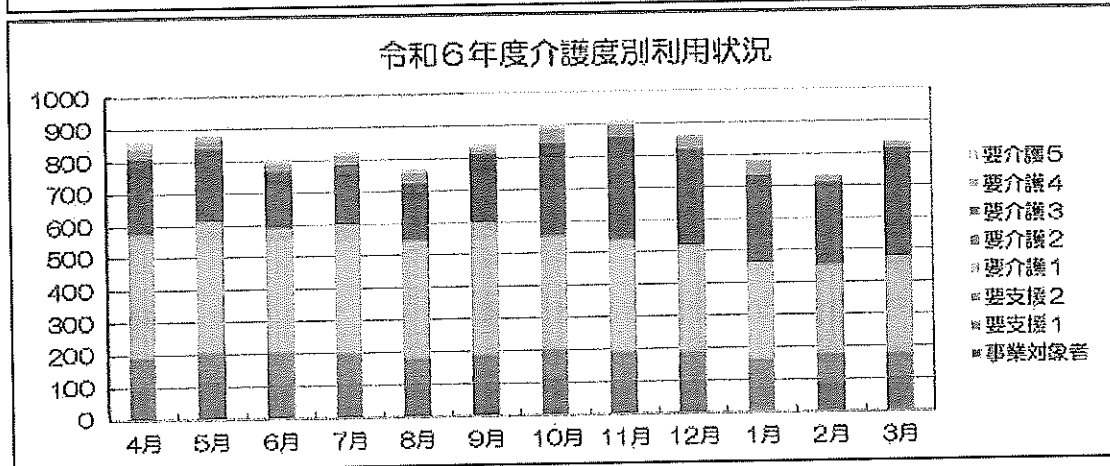
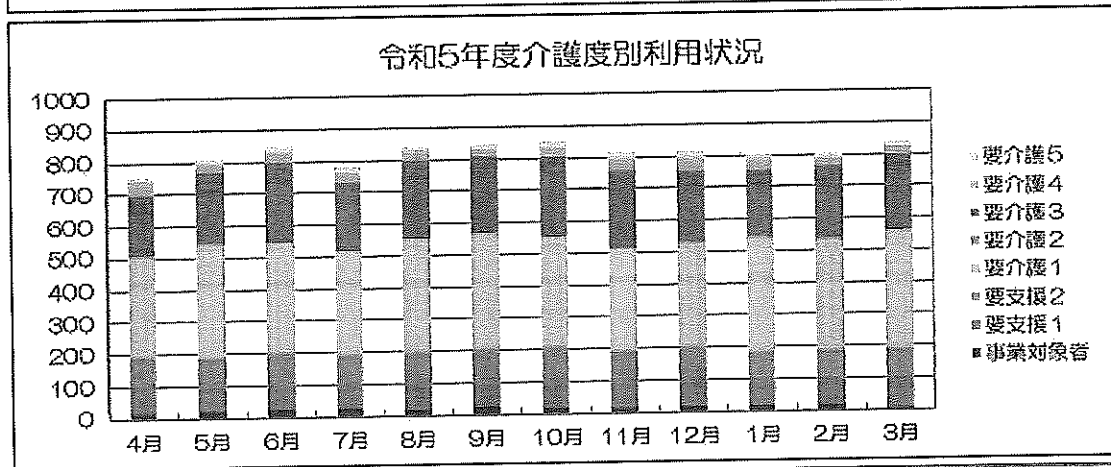
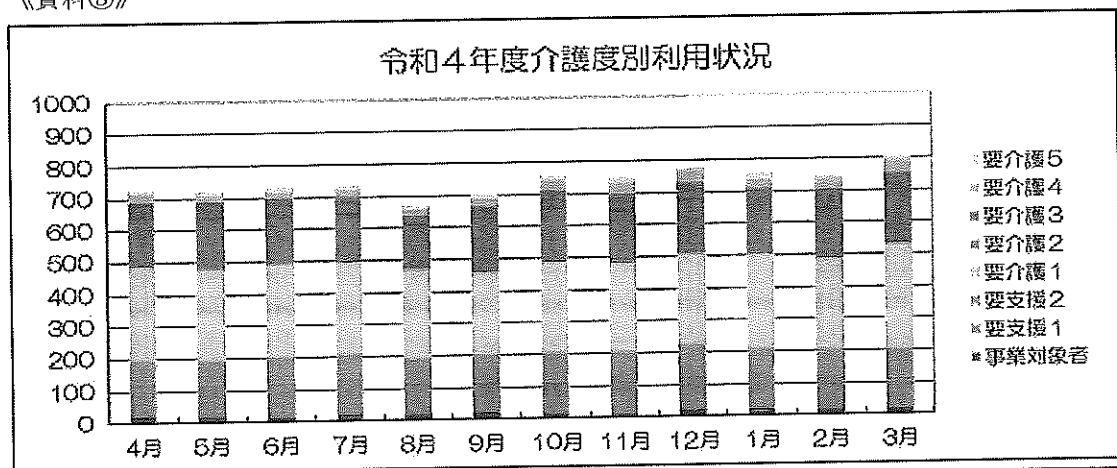
#### 《資料①・②》

- ・事業所の利用定員を[平日／介護30名、総合事業10名]として、ひと月の平均稼働率は80.7%となっています。

### Ⅲ、サービス利用者の状況について

過去3年間の介護度別利用状況を示しています《資料③》。令和4年度は感染症の影響がまだ残っている状況です。令和5年度の傾向としてはひと月の利用延べ人数が800名を超える月が多くなっていること、令和6年度はバラツキはありますがひと月の利用延べ人数が900名を超える月がありました。特に要介護1・2の方の利用数が多くなっていることがグラフで確認できます。事業対象者～要支援のお客様が介護の認定に変更になるなど、総合事業の利用数がやや減少している傾向となっています。

《資料③》



《資料④介護度別各年度の基本報酬比較》

|       | 事業対象者      |            | 備 考                   |
|-------|------------|------------|-----------------------|
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 190        | 347,700    |                       |
| 令和5年度 | 213        | 389,790    | 前年度比+12.1%            |
| 令和6年度 | 70         | 146,300    | 前年度比-62.5%            |
|       | 要支援1       |            | 備 考                   |
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 1,242      | 2,272,860  |                       |
| 令和5年度 | 1,141      | 2,088,030  | 前年度比-8.1%             |
| 令和6年度 | 1,164      | 2,432,760  | 前年度比+16.5%            |
|       | 要支援2       |            | 備 考                   |
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 1,013      | 3,845,360  |                       |
| 令和5年度 | 998        | 3,803,210  | 前年度比-1.1%             |
| 令和6年度 | 1,030      | 4,480,620  | 前年度比+17.8%            |
|       | 要介護1       |            | 備 考                   |
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 3,434      | 19,823,860 |                       |
| 令和5年度 | 4,118      | 23,870,660 | 前年度比+20.4%            |
| 令和6年度 | 4,261      | 24,828,820 | 前年度比+4.0%             |
|       | 要介護2       |            | 備 考                   |
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 1,944      | 13,189,020 |                       |
| 令和5年度 | 2,199      | 14,880,900 | 前年度比+12.8%            |
| 令和6年度 | 2,577      | 17,474,110 | 前年度比+17.4%            |
|       | 要介護3       |            | 備 考                   |
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 556        | 4,400,600  |                       |
| 令和5年度 | 550        | 4,356,000  | 前年度比-1.0%             |
| 令和6年度 | 413        | 3,287,480  | 前年度比-24.5%            |
|       | 要介護4       |            | 備 考                   |
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 345        | 3,072,150  |                       |
| 令和5年度 | 399        | 3,562,860  | 前年度比+16.0%            |
| 令和6年度 | 363        | 3,260,400  | 前年度比-8.5%             |
|       | 要介護5       |            | 備 考                   |
|       | 利用数        | 報酬         |                       |
| 令和4年度 | 131        | 1,104,930  |                       |
| 令和5年度 | 174        | 1,565,480  | 前年度比+41.7%            |
| 令和6年度 | 130        | 1,108,800  | 前年度比-29.2%            |
| 令和4年度 | 48,056,480 |            |                       |
| 令和5年度 | 54,516,930 |            | 基本報酬のみの合計（前年度比+13.4%） |
| 令和6年度 | 57,019,290 |            | 基本報酬のみの合計（前年度比+4.6%）  |

#### IV、基本サービス報酬と加算について

##### ① 基本サービス報酬について《資料④介護度別各年度の基本報酬比較》

サービス利用数の増加に伴い、基本報酬は昨年度比+4.6%となっています。

##### ② 入浴介助加算

令和 4 年・・・4414 回  $400 \text{ 円} \times 4414 \text{ 回} = 1,765,600 \text{ 円}$

令和 5 年・・・4712 回（令和 4 年度より+ 6.7%） $400 \text{ 円} \times 4712 \text{ 回} = 1,884,800 \text{ 円}$

令和 6 年・・・4999 回（令和 5 年度より+ 6.0%） $400 \text{ 円} \times 4999 \text{ 回} = 1,999,600 \text{ 円}$

※当事業所は入浴介助加算Ⅱの算定を行っています。

##### ③ 運動器機能向上加算（事業対象者、要支援 1・2）と生活機能向上連携加算

令和 4 年・・・371 回（令和 3 年度より+11.4%）

令和 5 年・・・347 回（令和 4 年度より-6.4%）

令和 6 年・・・ 0 回（加算廃止）

令和 5 年度 運動器機能向上加算・・・ $2,250 \text{ 円} \times 347 \text{ 回} = 780,750 \text{ 円}$

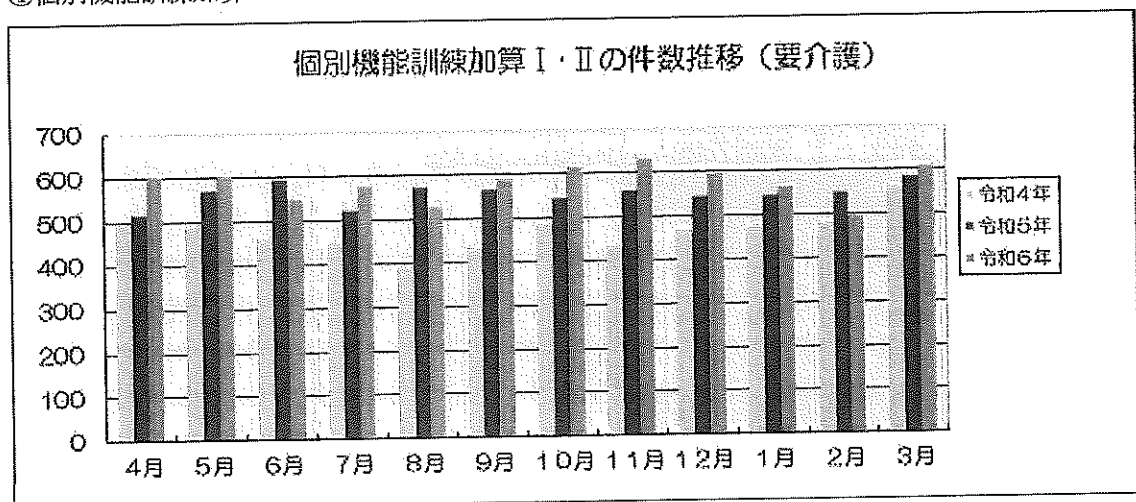
生活機能向上連携加算・・・ $1,000 \text{ 円} \times 347 \text{ 回} = 347,000 \text{ 円}$

令和 6 年度 運動器機能向上加算・・・廃止

生活機能向上連携加算・・・ $2,000 \text{ 円} \times 318 \text{ 回} = 636,000 \text{ 円}$

※令和 6 年の改定により運動器機能向上加算は廃止となり、単位が減った分 1 回あたりの基本サービス報酬が微増しています。また、生活機能向上連携加算の報酬が 100 単位/月から 200 単位/月に増加しています。

##### ④ 個別機能訓練加算



令和 4 年・・・ 5,628 回

令和 5 年・・・ 6,676 回（令和 4 年度より+18.6%）

令和 6 年・・・ 6,961 回（令和 5 年度より+ 4.2%）

※個別機能訓練Ⅰ（イ）・（ロ）の総数

令和 6 年度

【個別機能訓練加算Ⅰ(イ)】 560 円× 119 回=66,640 円

【個別機能訓練加算Ⅰ(ロ)】 760 円× 6842 回=5,199,920 円

【個別機能訓練加算Ⅱ】 200 円× 683 回=136,600 円

令和 6 年度計 5,403,160 円 (令和 5 年度より-6.1%)

※令和 6 年度は配置人員が安定しており下位加算である機能訓練Ⅰ(イ)の算定が少なく、訓練件数も増えています。ですが令和 6 年度の介護報酬改定により個別機能訓練加算Ⅰ(ロ)の単価が 85 単位/回から 76 単位/回に減少したため大きく減収しています。運動器機能向上加算の廃止と同様で、基本サービス報酬の単価が微増していますが 1 回あたり 3 単位~5 単位の増ですので事実上の減算となっています。

【生活機能向上連携加算Ⅱ】 1,000 円×683 回=683,000 円 (令和 5 年度より+8.9%)

#### ⑤送迎減算

|           | 減算数     |         |         |
|-----------|---------|---------|---------|
|           | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 |
| 事業対象者・要支援 | —       | —       | 14      |
| 要介護 1     | 55      | 69      | 114     |
| 要介護 2     | 112     | 50      | 58      |
| 要介護 3     | 18      | 0       | 5       |
| 要介護 4     | 3       | 1       | 5       |
| 要介護 5     | 0       | 0       | 0       |
| 合 計       | 188     | 120     | 196     |

通所利用時、送迎サービスを利用しなかった場合(家族送迎など)、片道-47 単位(470 円)が基本サービス費から減算されるものです。

470 円×196 回=92,120 円 令和 6 年度の基本サービスの報酬から減算されています。

#### ⑥口腔栄養スクリーニング加算

|         | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 |
|---------|---------|---------|---------|
| 年間合計算定数 | 171     | 161     | 166     |

栄養状態の観察及び口腔内の状態の観察と報告を行います。一人当たり、6 か月に 1 回、200 円の算定となっています。

令和 6 年度 200 円×166 回=33,200 円

⑦ADL 維持加算

|         | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 |
|---------|---------|---------|---------|
| 年間合計算定数 | 589     | 643     | 705     |

利用者（要介護）の ADL を評価・報告し一定の基準に達していれば算定できる加算です。令和 5 年度は上位加算の ADL 維持加算Ⅱの算定となっており（年度毎に条件を算出する）令和 6 年度は下位加算の ADL 維持加算Ⅰの算定だったため報酬減となっています。令和 6 年度の介護保険報酬改定により上位加算のⅡの算定要件がかなり厳しくなっており、Ⅱの算定は困難です。

令和 4 年度《ADL 維持加算Ⅰ》 30 円×589 回＝17,670 円

令和 5 年度《ADL 維持加算Ⅱ》 60 円×643 回＝38,580 円（令和 4 年度より＋118.3%）

令和 6 年度《ADL 維持加算Ⅰ》 30 円×705 回＝21,150 円（令和 5 年度より－ 45.1%）

V、目標の収入と実績について

| 収 入      |            |            |        |
|----------|------------|------------|--------|
| 科目       | 予算額        | 実績額        | 達成率    |
| 介護保険事業収入 | 77,000,000 | 78,760,212 | 102.3% |

| 支 出   |            |            |        |
|-------|------------|------------|--------|
| 科目    | 予算額        | 実績額        | 達成率    |
| 人件費支出 | 47,790,000 | 49,610,541 | 103.8% |
| 事業費支出 | 10,940,000 | 11,389,000 | 104.1% |
| 事務費支出 | 4,750,000  | 3,834,447  | 80.7%  |

（人件費率 63.0%）

VI、利用登録の状況について

①新規利用の経路

| みづま居宅 | 城島居宅 | 包括  | その他居宅 | 合計   |
|-------|------|-----|-------|------|
| 1 件   | 15 件 | 3 件 | 8 件   | 27 件 |

②利用終了の事由

| 他界  | 特養<br>入所 | 長期<br>入院 | 長期<br>SS | みづま<br>館へ | 他施設<br>入所 | 本人<br>都合 | 他事業<br>所へ | 合計   |
|-----|----------|----------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|------|
| 9 件 | 2 件      | 2 件      | 1 件      | 1 件       | 1 件       | 3 件      | 1 件       | 20 件 |

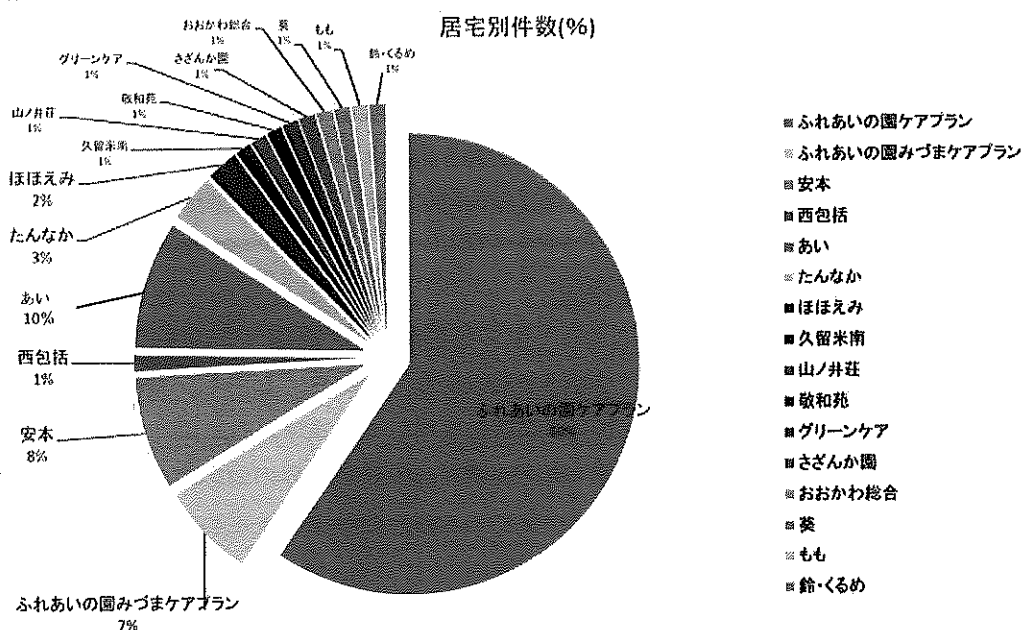
令和 6 年度中、他界や長期入院、入所などによる利用中止者が 20 名（昨年比＋6 名）。新規利用者 27 名（昨年比＋12 名）のうち介護 20 名（うち 6 名は他事業所紹介）、総合事業 7 名。コロナウイルス感染症による営業への影響は少なくなり、新規の相談件数及び利用者数は過去の実績と比較しても多くなっています。年度末時点で、要介護の利用者が 66 名、総合事業の利用者が 25 名。利用登録者数の目標である 90 名を概ね達成しており、利用の状況を調整しつつ登録者数の維持及び増加、更なる稼働率の向上を目指しています。

### ③居宅介護支援事業所等との連携について

新規利用者の獲得、登録者数の増加、売り上げの増加を目指すのであれば居宅介護支援事業所や地域包括支援センターとの連携が重要となります。次の円グラフ《資料⑤》に示していますが、久留米を中心に大川市や大木町、少ないですが神崎市の居宅介護支援事業所から利用の依頼を受けています（令和7年3月時点のデータ）。

ふれあいの園ケアプランからの依頼で当デイサービスを利用しているお客様が全体の60%と大半を占めています。当法人の居宅介護支援事業所の依頼を受けつつ、他の居宅介護支援事業所や地域包括支援センターからの依頼を如何に伸ばしていくかが肝要と言えます。

《資料⑤》



## Ⅶ、令和6年度の取り組みについての評価

◎令和6年度の重点目標として以下の3点を挙げていました

### i. 利用登録者数の増加

- ・ 前述したとおり利用登録者数は増加傾向です。今年度も体験利用のキャンペーンチラシを作成し、半径10kmの範囲に所在する居宅介護支援事業所のケアマネージャー宛にダイレクトメールを送付し情報発信をしました。また、日常的に関わりがある町内外の居宅介護支援事業所や地域包括支援センターへの空き情報の提供や、通所内での取り組みや行事などの内容についても毎月の実績報告時に紙媒体でお知らせしました。年度中の11月～12月頃は利用登録数及び利用数も曜日によっては受付ができない日も発生したため、空き情報などはこまめに情報発信するようにしています。本部居宅介護支援事業所からの利用相談が主ですが、地域の居宅介護支援事業所や地域包括支援センターからの新規利用も多い状況ですので、引き続き積極的に広報活動に力を入れています。

## ii. 感染症対策と集団活動の両立

- ・コロナウイルス感染症の5類移行に伴い行事や集団での活動を再開していますが、当地域でも感染が再燃する状況も生じています。歌やカラオケなどの歌唱を伴う活動については依然として中止しており、インターネット動画を利用して歌番組などの視聴をする程度に留めています。『カラオケをしたい』というお客様の要望が複数聞かれるため、今後の感染症の動向をみながら当法人の感染対策の方針を踏まえ、カラオケ等歌唱を伴う活動の再開を検討していく必要があります。

## iii. 地域リハビリテーション活動支援事業（元氣リハ・令和6年度事業）への参加・支援

- ・今年度は地域包括支援センターからの新規団体立ち上げの依頼はありませんでした。対外的な活動や支援として、当法人の在宅介護支援室が行う『足腰お元氣教室』内での運動指導の依頼を受けて、当事業所の理学療法士が地域のサロン等既存団体へ赴いて運動の指導を行いました。また、江上校区の文化祭において、地域包括支援センター主導の介護講座イベントに出向き他施設と共同して啓発、広報活動を実施しました。地域のサロンなどの活動も徐々に再開しており、今後も依頼があれば積極的に参加・活動の支援に協力したいと考えています。

## iv. 2024 年介護保険制度改正への対応

- ・2024 年度介護保険制度改正によって生じた基本報酬の微増、個別機能訓練の単価減については、個別機能訓練の単価減にて大幅な減収になりました。しかし、積極的な広報やそれに伴う利用数の増加により減収を上回る収益を実現しています。
- ・高齢者虐待防止措置未実施減算、業務継続計画未設定減算の対応については、該当する研修及び委員会の実施により対応しています。入浴介助等法令上定められた研修の計画実施についても同様です。
- ・ADL 維持加算の算定要件見直し等の対応については、今回の法改正により算定要件が厳しく設定されたため、下位加算の算定（一人 30 単位/月）に留まることになりました。
- ・稼働率 5 %up の目標については、年間平均稼働率は令和 5 年度 79.0%、令和 6 年度 80.7%となっており+1.7%の向上となりました。

## IX、令和6年度行事の実施状況

|        | 行 事                                                                                                                                                 |         | 行 事                                                                                                                                                                                                 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年4月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生会</li> <li>・園芸活動（種まき）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・ものづくりデイ（写真フレームづくり）</li> </ul> ※『接遇』研修（職員）                | 令和6年10月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスハイク（コスモス見物）</li> <li>・レクリエーション大会</li> <li>・誕生会</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・避難訓練</li> </ul> ※避難訓練（職員・利用者）                                                   |
| 令和6年5月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・母の日（写真のプレゼント）</li> <li>・バーベキュー</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・誕生会</li> </ul> ※『入浴介助』研修（職員）                      | 令和6年11月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスハイク（七木地蔵）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・誕生会</li> <li>・『感染症予防』研修（職員）</li> </ul>                                                                               |
| 令和6年6月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・父の日（写真のプレゼント）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・バスハイク（麦米・三瀧の駅）</li> <li>・ものづくりデイ（七夕飾りづくり）</li> <li>・誕生会</li> </ul> | 令和6年12月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス忘年会</li> <li>・餅つき（合同）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・ものづくりデイ（クリスマス or 正月飾りづくり）</li> <li>・誕生会</li> <li>・餅つき（法人全体）</li> </ul> ※『身体拘束防止』研修（職員）<br>※ワックスがけ（職員） |
| 令和6年7月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕飾り（短冊・飾り付け）</li> <li>・ものづくり（苔玉づくり）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・誕生会</li> </ul> ※『緊急時の対応について』研修（職員）          | 令和7年1月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初詣（玉垂宮）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・誕生会</li> </ul>                                                                                                           |
| 令和6年8月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏祭り</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・誕生会</li> </ul> ※『倫理・法令遵守』研修（職員）                                              | 令和7年2月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・節分</li> <li>・ものづくり（ひな飾りづくり）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・誕生会</li> </ul> ※『介護予防』研修（職員）                                                                         |
| 令和6年9月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・誕生会</li> </ul> ※『認知症・認知症ケア』研修（職員）                                            | 令和7年3月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜見（園内で鑑賞）</li> <li>・シアターデイ</li> <li>・『災害BCP』研修（職員）</li> <li>・誕生会</li> </ul>                                                                                 |

# 令和6年度 ケアハウス ふれあい荘

## 事業報告書

### 1. 概要

入居者の高齢化に伴い、要介護認定を受ける入居者は増加傾向にあります。要支援・要介護状態になっても、外部サービスや特定施設入居者生活介護サービスなどを利用しながら、ケアハウスでの生活を継続できるよう支援してきました。

令和6年度の入居は、特定利用者2名 退居は特定利用者2名、一般入居者1名の3名でした。

レクリエーション活動では、感染対策を行い外出行事やおやつ作りを多く取り入れ楽しむ事ができました。

転倒事故が多発し、予防策として毎日の体操、運動を増やし下肢筋力低下防止や注意喚起に努めました。

### 2. 6年度の利用状況と実績

・令和6年度 年間入居率 = 93.8%

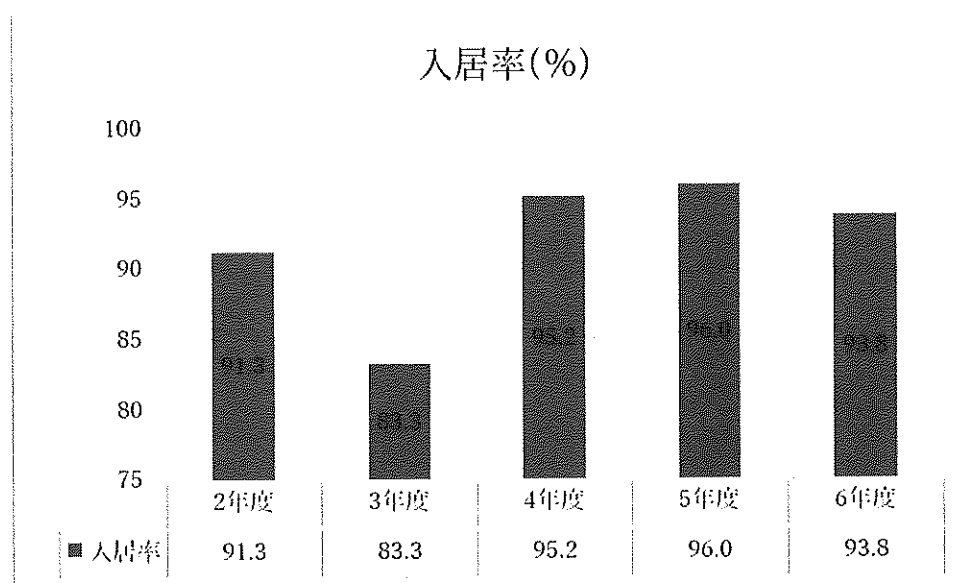
一般・・192名(平均16名) 特定・・146名(平均12名) 合計・・338(平均28名)

2年度・・(27.4名) 3年度・・(25名) 4年度・・(28.5名) 5年度・・(28.7名)

※年間入居率は、入居者が満員になった状態が1年間続いた時の人数(30名×12か月=360名)を100%とします。

入居者平均年齢 平均年齢 89.5歳(男性 89歳 女性 89.6歳)

・昨年度(345名)と比べ入居者数(7名)の減少となりました。



入居申し込み状況 (13件)

| 月  | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|----|-------|-------|---------|-------|
| 人数 | 2名    | 5名    | 3名      | 3名    |

前年度は10件でした。入居問合せは居宅支援事業所、病院、他施設(ケアハウス、有料)からの問い合わせや家族からの問い合わせも多くありました。

## 2. 事業実施計画に対しての具体的な評価

### ① 入居者の安心・安全な生活の支援及び職員との交流

- ・入居者の緊急連絡の手段として居室内にコールボタンが2か所設置してありますが、緊急時に作動するように毎月の点検、修理、交換を行い緊急時に対応出来るように取り組みました。
- ・入居者からの悩みや不安の相談があれば、その都度対応し安心して日常生活が送れるように支援しました。

### ② 入居者の楽しみとなるようなレクリエーションの取り組み

- ・レクリエーションでは、感染対策を行い外出の機会を多く取り入れ気分転換を図る事ができました（七木地蔵、三宝神社、ゆめタウン、大木道の駅、イオンモール、伊三郎パン等）
- ・園芸活動では入居者と一緒に花の種まき、芋苗植え、収穫を行いました。芋は不作でした。
- ・おやつ作りではお好み菓、焼き芋、心太の提供を行いました。施設長からもパンナコッタの提供があり皆さんとても好評でした。
- ・青木小学校3年生の慰問があり、ゲーム大会や会話をされ楽しめました。今後も交流を継続していきたいと思えます。

### ③ 入居者30名の確保とケアプランの見直し、他職種連携について

- ・入居者獲得の対応として、ホームページや空き情報のお知らせ（居宅事業所、病院、市役所、民生委員、デイ広報誌）を行う事で問合せも増えました。
- ・他施設（ケアハウス）との連携を図る事で問い合わせや申し込みがありました。
- ・特定者のプランにつきましては、本人、家族の要望を取り入れ、その人らしく生活ができるよう支援致しました。入居者の状況により、介護保険認定の手続きやプランの見直しや区分変更を行い、介護が適切に受けられるよう実施致しました。（区分変更9名）
- ・他職種連携では、居宅事業者や病院、施設の関係者との情報共有や連携を図る事により、入退居、入退院、介護サービスの提供をスムーズに行う事ができました。

## 4. 収支状況

### 令和5年度

| 収入      | 5年度目標数      | 5年度実績       | 達成率  |
|---------|-------------|-------------|------|
| 利用者延べ人数 | 360名        | 345名        | 96%  |
| 総収入     | 70,000,000円 | 73,185,215円 | 105% |

### 令和6年度

| 収入      | 6年度目標数      | 6年度実績       | 達成率   |
|---------|-------------|-------------|-------|
| 利用者延べ人数 | 360名        | 338名        | 93.8% |
| 総収入     | 75,000,000円 | 70,867,752円 | 94%   |

## 令和 5 年度

| 支出    | 予算額          | 実績額          | 執行率 | 人件費比率        | 職員増減数 |
|-------|--------------|--------------|-----|--------------|-------|
| 事業費支出 | 13,580,000 円 | 11,341,166 円 | 84% | 48,229,249 円 | 増 0 名 |
| 事務費支出 | 5,280,000 円  | 4,361,028 円  | 83% | 96%          | 減 0 名 |

## 令和 6 年度

| 支出    | 予算額          | 実績額          | 執行率 | 人件費比率        | 職員増減数 |
|-------|--------------|--------------|-----|--------------|-------|
| 事業費支出 | 12,510,000 円 | 11,921,194 円 | 95% | 48,091,095 円 | 増 0 名 |
| 事務費支出 | 4,713,000 円  | 3,848,754 円  | 82% | 97%          | 減 0 名 |

・令和 5 年度総収入 73,185,245 円に対し令和 6 年度総収入 70,867,752 円  
減収額 2,317,493 円

・令和 6 年度収入 -4,132,248 円（目標 75,000,000 円）

・減収の理由としては下半期より退居者（一般 1 名）や入院者（5 名）が相次ぎ収入に影響を与えたと考えられます。

・R6 年 ケアハウス入居者（一般）のデイサービス、ヘルプ利用金額

＜デイサービス＞ 6,616,080 円 ＜ヘルプ＞ 1,937,695 円 計 8,553,775 円

・現在の職員数・・・常勤名（相談員 1 名、看護師 2 名、介護員 5 名）計 8 名

## 5.運営

### 1-1・・・日常生活相談（相談、苦情）

（相談 1 件数件）

- ・ 1F 南側の入居者が自分の部屋の前（1F 北側）を歩いて行かれるので嫌だと相談あり。  
入居者皆様の公共の場として自由に散歩したりできるのでそれを禁止する事は出来ない事を説明すると納得される。（1F の方が 2F 廊下を歩いてはいけませんという事と同じ意味）  
（苦情件数 2 件）
- ・ 夕食のパン粉焼き（魚）の中身が煮えてなかった。食事の質が以前に比べ下がっている。  
聞いた事のない魚料理が増えたと訴えあり。  
謝罪し管理栄養士へ報告行う。生煮えの場合はすぐに職員へ知らせて頂くよう話をする。  
食費の高騰や職員不足（特養、ケア、デイ、小規模、配食の食事の提供）の為、冷凍食品（外注）の使用が増えている事を説明すると納得される。
- ・ 入居者家族より居室での面会はまだまだめでしょうかと尋ねられる。ここ数年居室での面会が出来ず大切な話も出来ない。入居者同士の部屋の行き来も出来ないのでは他の入居者の方もさみしい思いをされているのではないのでしょうか、認知症等も進んだりしないでしょうかと話される。  
コロナも 5 類になり他の施設や病院でも面会出来る事を話される。  
施設長へ報告し居室での面会（30 分程度、家族のみ）入居者間の居室出入り（マスク着用）の許可が出た事を息子様へ報告行う。息子様よりありがとうございましたと話される。

## 1-2・・・事故報告

(事故件数…40 件)

- ・ 前年度に比べ、事故発生件数が 6 件増加しました。
- ・ 6 年度後期には骨折に至った転倒事故が 4 件のうち 3 名が入院されました。
- ・ 他 1 名は病院受診によって骨折が判明し入院となりました。
- ・ 入居者の高齢化に伴う、身体機能低下による事故が発生しております。
- ・ 居室内での移動時の転倒事故が多発しました。
- ・ コールを事前に押す事や、不安な場合には職員へ相談してもらう事で、事故を防げた事例もありました。
- ・ 離園がありましたが早めに気付いた事で大事には至りませんでした。

(事故内容)

- ・ 転倒 35 件 ・ 誤薬 1 件 ・ 離園 2 件 ・ 介助バーへのはまり込み 1 件 ・ 創傷 1 件

(対策について)

- ・ 事故防止委員会を開催、実施致しました。ヒヤリハット活用で職員全体が内容を共有し事故防止につなげました。一般入居者からの事故については、事後報告があり発生後は速やかに報告して頂くように説明しました。高齢による下肢筋力低も原因の一つでもあり、レクリエーションや体操を行う事で防止策に繋げるようにしました。転倒防止予防のため館内では靴を着用して頂くよう徹底し声掛けを行いました。転倒リスクがある方には巡回の頻度を増やしました。
- ・ 離園防止として朝は、日勤者が出勤し自動扉の電源を入れ解除し、職員の目の届くよう離園の可能性のある方には食事時間の変更を行い対応しました。入浴日には就労職員に見守りを依頼し離園防止に努めました。

一般入居者…10 件

| 月    | 4 月～6 月 | 7 月～9 月 | 10 月～12 月 | 1 月～3 月 |
|------|---------|---------|-----------|---------|
| 事故件数 | 1 件     | 3 件     | 1 件       | 5 件     |

特定入居者…30 件

| 月    | 4 月～6 月 | 7 月～9 月 | 10 月～12 月 | 1 月～3 月 |
|------|---------|---------|-----------|---------|
| 事故件数 | 1 件     | 13 件    | 3 件       | 13 件    |

## 1-3・・・職員の資質向上

職員の知識や質の向上を図るため、以下の研修に参加致しました。

- ・ 内部研修・・・事故防止、リスクマネジメント、接遇、身体拘束・虐待、感染症

※感染症対策や職員不足のため研修の参加が減りました。

来年度は、多くの外部研修に参加し職員の質の向上を目指します。

#### 1-4・・・行事について

- 4月 園庭花見、花、種植え
- 5月 お好み焼き、芋苗植え、そら豆煮提供
- 6月 大川ゆめタウン、コスモス、トライアルへのショッピング、鉄板焼き
- 7月 七夕祭、ところてん
- 8月 映写会、かき氷、施設長手作りパンナコッタ提供
- 9月 敬老会・入居者健診
- 10月 七木地藏、伊三郎製パン、青木小学校（3年生）施設見学
- 11月 焼き芋、青木小学校（3年生）との交流会
- 12月 クリスマス忘年会、餅つき
- 1月 初詣、三宝神社（白へび）、大木町道の駅
- 2月 節分
- 3月 大木町イオンショッピング

※その他行事・・・誕生会、散髪、ショッピング、代行ショッピング

今後も工夫しながら入居者が楽しんでもらえる企画を実施して行きたいと思います。

#### <環境整備>

- 121号室天井雨漏り工事
- ケアハウス北側107号室前ガラス破損のため交換
- 208号室IHコンロ交換
- 123号室、125号室洗面台交換
- 1F、2F防火扉バッテリー、オートパワーヒンジ交換
- エレベーター照明交換
- ケアハウス事務所エアコン交換
- 職員入口ドアクローザー交換
- 館外忌避剤散布（蛇、ナメクジ、ムカデ）

#### <感染対策について>

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染対策に取り組みました。職員、入居者の検温、館内の消毒、手洗い、マスク着用、対面での食事を避けるため食事時間の分散やアクリル板の設置を継続しました。昨年同様、本年度もロビーで15分間の家族との面会や、個人の外出、外泊の制限をせず、また、施設の外出行事を増やすことで、入居者のストレス軽減に繋げる事ができました。また、5類移行に伴い11月からは、家族との時間をゆっくり過ごす頂くために、30分間の居室での面会も可能になりました。

本年度は、12月に1名の入居者がインフルエンザに感染しましたが、徹底した感染対策により、感染拡大を防ぐ事ができました。しかし、2月には1名の入居者が新型コロナウイルスに感染し、その後3名の職員が立て続けに感染しており、職員間の感染対策を改めて考える機会となりました。今年度は、昨年度の反省点をもとに更なる感染対策に努めていきます。

# 特定施設入居者生活介護事業報告書

## 1. 概要

令和6年度も「明るく、楽しく、安心・安全に過ごしましょう」といったテーマを掲げ、職員一同業務に取り組んで参りました。

6年度に2名の新規特定利用者があり2名の退居がありました。骨折や皮膚トラブルのため一時的に2名の入居者が特定利用されました。一般入居から特定利用へ移行された方が1名。特定利用者5名の入院がありました。

入居者、一人ひとりに合った介護サービスを提供する事で、その人らしい日常生活を送る事が出来たと思われます。

## 2. 6年度の利用状況と実績

収支報告 (介護保険事業収入)

|     | 予算           | 実績           | 達成率  |
|-----|--------------|--------------|------|
| 5年度 | 19,730,000 円 | 23,351,160 円 | 118% |
| 6年度 | 26,430,000 円 | 25,361,790 円 | 96%  |

前年度(令和5)に比べ介護保険収入が増加致しました。予算額には達成しませんでした。特定利用者の利用人数が増えた事が収入アップに繋がったと思われます。

重度利用者(介護3～介護5)の利用が軽減しました(区分変更、退居)

特定利用者の介護度、延べ人数 (5年・6年度比較)

| 介護度 | 支援1 | 支援2 | 介護1 | 介護2 | 介護3 | 介護4 | 介護5 | 合計(名) |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 5年度 | 13  | 24  | 51  | 19  | 12  | 12  | 3   | 134名  |
| 6年度 | 3   | 38  | 44  | 49  | 9   | 2   | 0   | 145名  |

利用平均数 令和5年度(11名) 令和6年度(12名)

前年度より11名利用増加しました。

### 2-1・・・特定施設入居者生活介護利用状況

入浴・排泄等の身体介護では、ケアプランに基づく個別対応・計画・評価により適切なサービスの提供が行えるよう取り組んで参りました。また、入居者が高齢になっても安心・安全に生活できるよう、心身状態の把握を行い、職員間の情報共有及び家族、関係機関との連携を行い適切な支援に繋げて行きました。

6年度は、5年度に比べ入居率は増加しましたが、介護状態が軽度、中度の方の利用が多く、長期入院もあり介護報酬も減少しました。

### 2-2・・・環境整備

入居者の高齢による下肢筋力(体力)低下により、居室での転倒が増加傾向にありました。

そのため、転倒の危険性がある方には、居室内の環境整備や日頃の行動を観察し危険、予知を高

め、歩行不安定の方には、歩行補助具を貸し出し転倒防止に努めました。

立位や移動に介助を要する入居者には、居室に介助バーを設置する事で立位が安定し移譲がスムーズに行われました。

転倒の危険性がある方には、フロアーマットを敷く事で畳部屋とフロア一間の境目をなくし、そのまま車イスや靴での行き来が出来るようにしました。

### 2-3・・特定施設介護サービス計画

- ・介護計画の作成については、入居者の生活状況、身体機能、精神面から評価を行い、入居者家族の意見を含め、担当者会議を開催しました。
- ・介護サービス計画については、身体状況・精神状況の変化時、または介護保険の更新時期の見直しや区分変更を行い入居者のニーズに沿ったプラン作成を行いました。

#### <今後の課題>

##### ① 入居者の安全・安心な生活の支援、及び不利のない入居者への対応

- ・悩みや訴えを気軽に相談できる関係性を築き、日常的な会話や傾聴を行う事により、信頼関係を更に深めて行く必要があります。
- ・環境整備や職員による注意喚起を促し、事故防止に努めます。事故防止検討委員会や研修を行う事で、職員の意識の向上を図りリスクの軽減に努める必要があります。
- ・入居者にとってどのような支援や援助方法が適切であるかを見極め、職員が協力し合い問題解決に取り組んでいきます。

##### ② 多彩なレクリエーションの実施、継続

- ・感染対策を前提に、多くの人に参加できる行事、入居者同士が楽しめる行事、個別で楽しめる行事を実施していきます。
- ・アンケートを行い、入居者が興味のあるレクリエーションを実施していきます。
- ・外出行事を増やす事で、季節感を感じ気分転換を図る事で日常生活にも活気が期待できるようにします。

##### ③ 他職種連携のとれた体制作り

- ・他職種との連携を図り、本人にとってより良いサービスの提供、支援、実施を行うと共に入居者がスムーズにサービスが受けられる体制作りを目指します。
- ・日頃から、情報共有を行う事で多職種との信頼関係の強化を図っていきます。

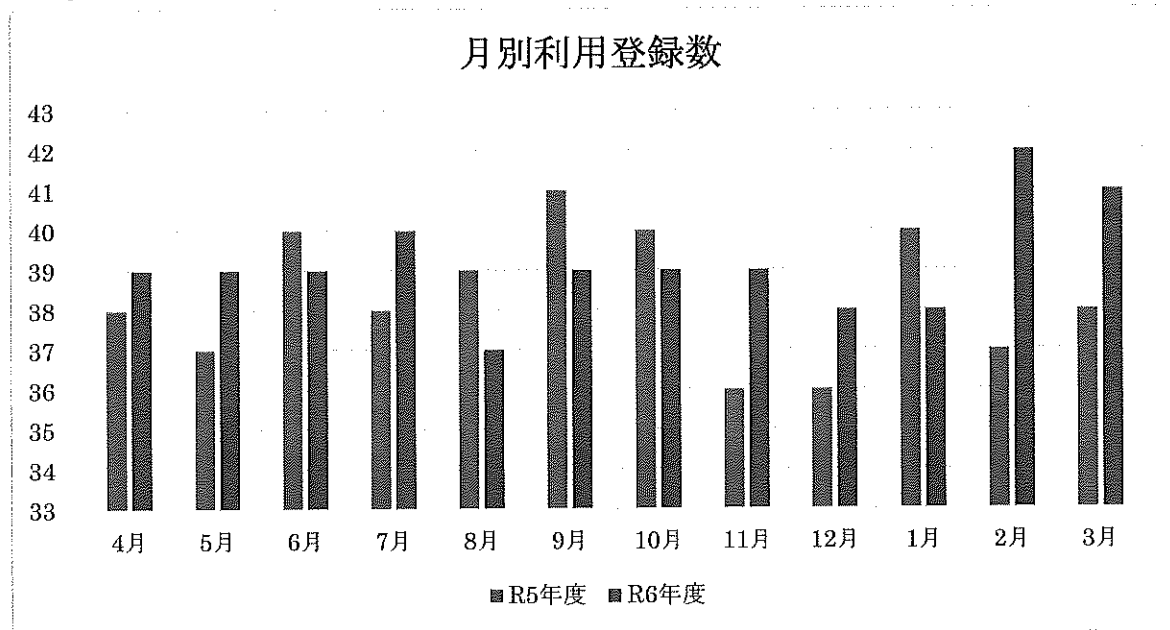
##### ④ 入居者獲得と業務の効率化・負担軽減

- ・業務の効率化、負担軽減を行うために、安定した職員の確保、入居者が自分で出来る所を増やし自立に向けた支援を行う事で負担軽減を図っていきます。
- ・今後、特定利用者の重度化が進んでくなく、ケアハウスでの生活が困難になられた場合には、本人、家族の意向に沿いその人らしく生活ができる施設の紹介等を行っていきます。更に特定利用者を優先的に受け入れる事で入居者獲得に繋げていきます。
- ・就労支援より週4回の館内清掃を行ってもらう事で、職員の負担軽減にもなりました。

# 令和 6 年度事業報告

## ふれあいの園ホームヘルプ事業

介護保険において、介護が必要となられた利用者に対し、可能な限りその居宅において、有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るよう、居宅サービス支援計画をもとに訪問介護計画を作成し、身体介護、生活援助、総合事業のサービスを提供いたしました。



### 令和 6 年度の利用状況と実績

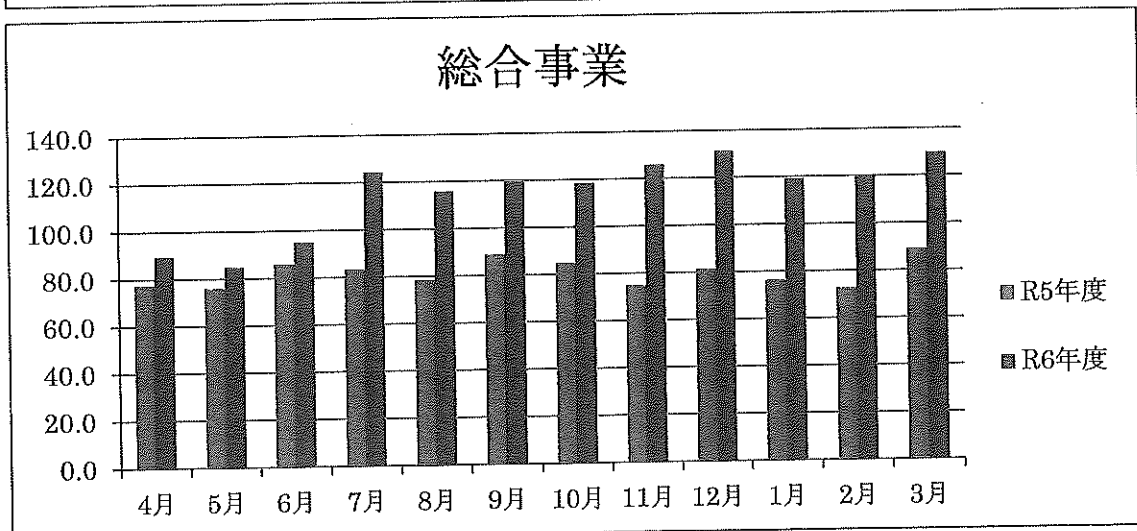
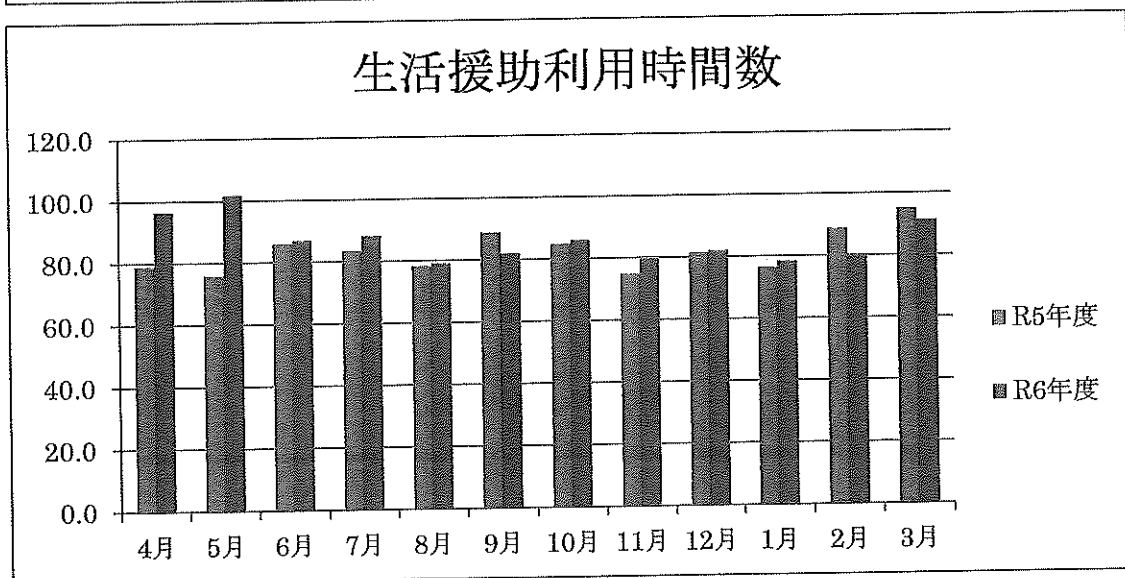
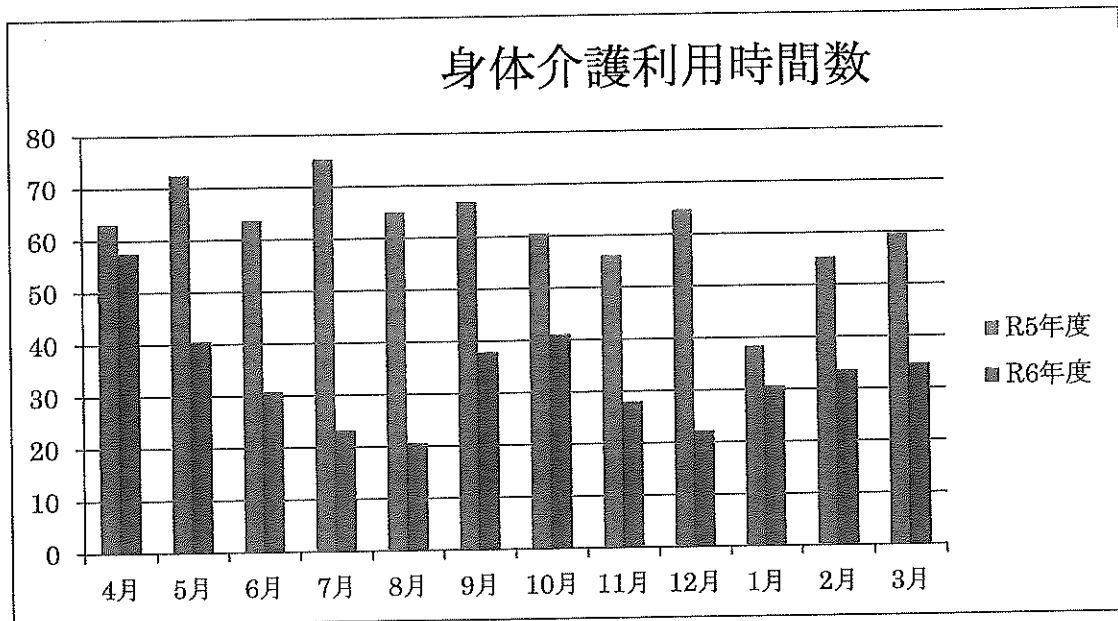
今年度も空き状況を居宅支援事業所や包括支援事業所へ配布を行いました。今年度は前年度を 10 名程上回る登録者数となりました。

#### ②事業実施計画に対しての評価

(i) 研修会を実施し認知症や身体介護が必要な方などに対する介護能力の向上を図る  
身体介護は前年度を下回り今年度は月平均で 33.5 時間、前年度と比較すると月平均で 28.3 時間減でした。

生活援助は前年度を上回り今年度は月平均で 86.1 時間、前年度と比較すると月平均で 3.3 時間増でした。

総合事業は前年度を上回り今年度は月平均で 114.9 時間、前年度より月平均で 34.1 時間増でした。

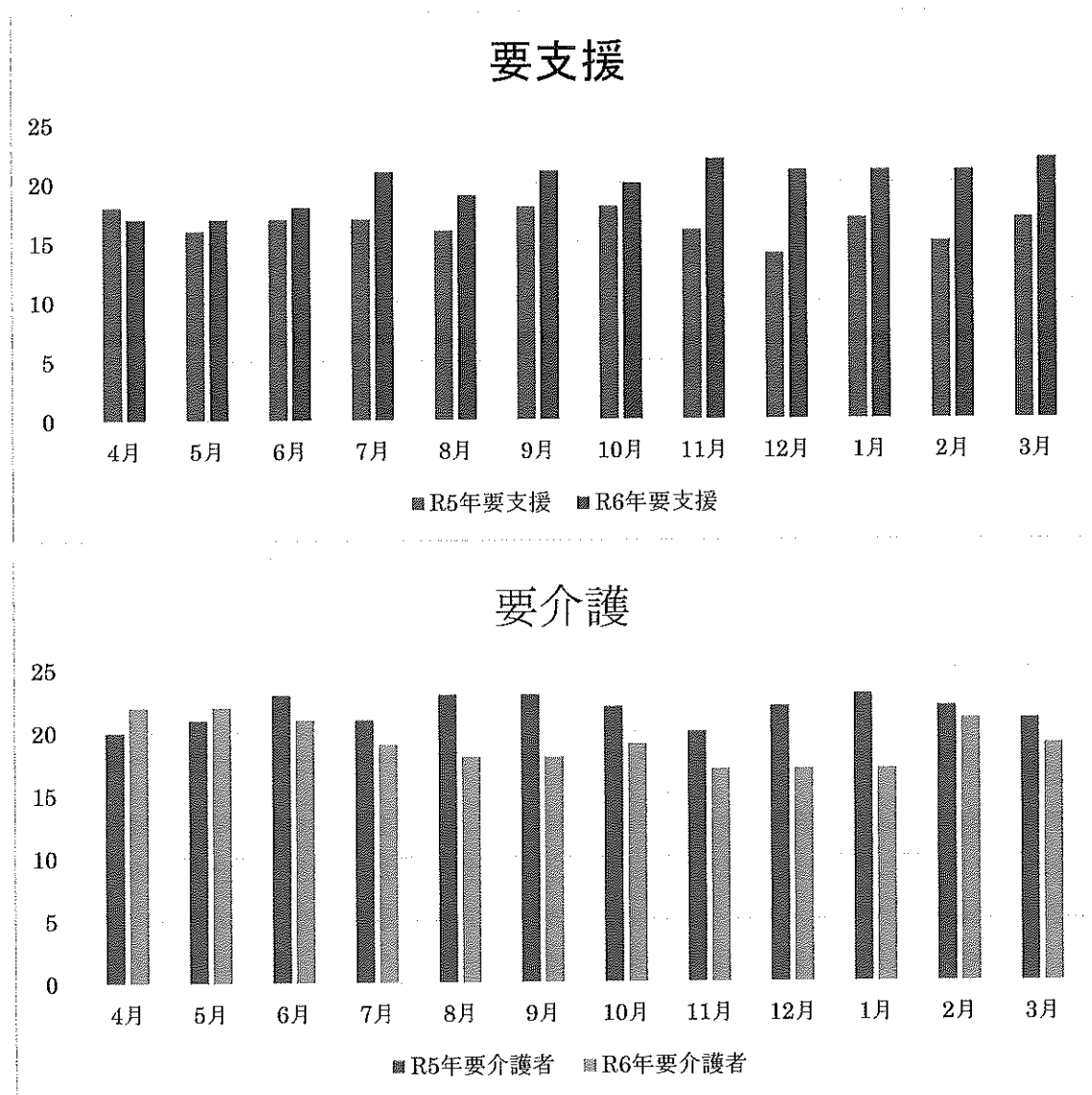


(2).活動地域内での利用者を増やす。

(2)－ 1

空き状況を居宅介護支援事業所や包括支援センターなどの関係機関に配布を行い利用者増加に努める。

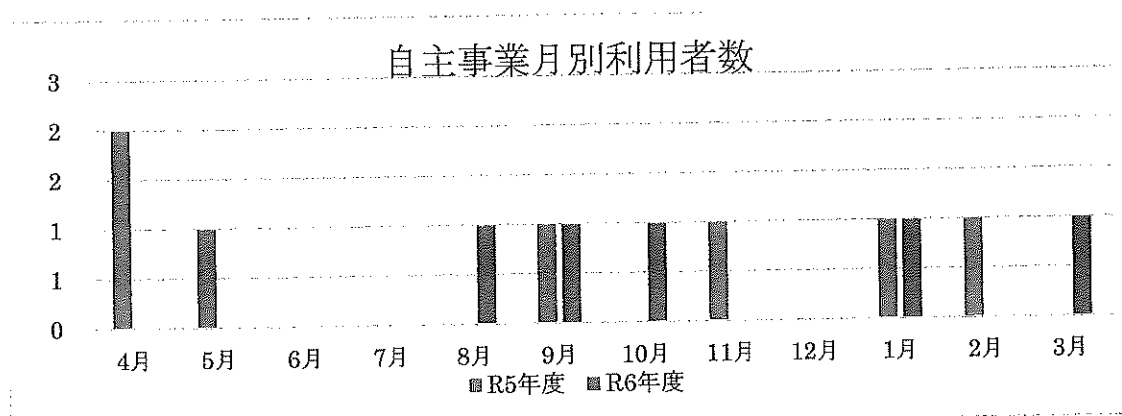
R6 年度は、24 名の新規利用登録がありました。(要介護者 10 名、要支援者 14 名)



(2)－2

介護保険は対応出来ないニーズに対して自主事業訪問介護を提供し利用者の満足度向上をはかる。

R6 年度の利用数はのべ 5 名でした。内容は介護保険では適用されない同居家族世帯の掃除が主でした。



### ③令和6年度事業計画に対する数値目標達成率

年間収入目標 11,000,000 円に対し年収入 9,966,945 円で達成率 90.6%でした。

年間支出予算 10,353,000 円に対し年間支出 11,215,803 円で 8%増でした。

#### <収入>

| 科 目      | R6 年度目標数   | R6 年度実績   | 達成率   |
|----------|------------|-----------|-------|
| 利用のべ人数   | 520        | 470       | 90%   |
| 介護保険事業収入 | 11,000,000 | 9,966,945 | 90.6% |

#### <支出>

| 科 目   | R6 年度予算   | R6 年度実績    | 執行率  |
|-------|-----------|------------|------|
| 事務費支出 | 373,000   | 378,792    | 101% |
| 事業費支出 | 390,000   | 351,514    | 90%  |
| 人件費支出 | 9,590,000 | 10,485,497 | 109% |

#### (総括)

令和6年度は、全体の登録者数は前年度とほぼ同じ人数の登録ですが今年度は要介護の登録数が減り要支援の登録数が増えた為、身体介護の利用時間が減少し総合事業の利用時間が増加した結果となりました。その為収入の面では目標を達成することができませんでした。目標達成の為にも登録利用者を増やす必要がありますので同一法人以外の居介護宅支援事業所に対し、営業活動を強化する為サービス提供の空情報のチラシを作成し情報発信に努めたいと思います。

又、今後も、現行サービスの提供を引き続き維持出来るように介護能力向上の為の研修を行いたいと思います。しかし、ヘルパーも高年齢化しており供給できる人数に限りがあります。常勤・パートの稼働を上げる為に現在取り組んでいる内容(変更可能な利用者に対し、曜日や訪問時間変更の了承を頂く事で稼働を上げる)は継続していきますが職員を増員して頂かないと事業継続が困難な状況になっています。

## 令和6年度 在宅支援室事業報告書

在宅支援室は、介護・福祉・医療の総合相談窓口及び、校区サロンや老人会等の出前講座、配食サービスを中心とした地域貢献事業を主に活動して参りました。

サロン活動等については、様々な工夫を交えながら実施されている現状がある一方、活動内容に悩みを抱える地域もあり、継続した後方支援が必要と感じました。また、介護保険や福祉サービスについての認識はあるものの、利用までの流れやサービス内容など十分に理解されていないケースもあるため、出前講座等を通じて情報発信を行い、適切なサービス活用に繋がるよう働きかけていくことも重要な役割だと考えております。

今後も上記問題解決に向け、当施設事業所、地域や関係機関との情報共有、連携を深めていき、地域の皆さまが住み慣れた場所で安心した在宅生活が継続できるよう努めていきたいと思っております。

### 重点目標に対する実績及び評価

#### 1. 地域（校区）の抱える課題及びニーズを抽出し、必要とされる地域（校区サロン、老人会等）の支援、新たな校区活動の推進と社会資源の構築

令和6年度は、出前講座に関するご相談及び講師派遣は昨年に続き増加傾向となりましたが、施設内感染症発生等に伴い講師派遣をお断りするケースが4件ありました。その他の相談（介護、福祉、医療）については、年々減少傾向にあります。

その理由として、在宅支援室の周知不足、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への直接相談等があげられます。地域においては、サロン等を通じて介護予防の取り組みが活発化している校区もあります。在宅支援室の役割として、介護予防への取り組み支援及び介護や福祉サービスが必要な方、そのご家族の相談窓口機能を充実化できるよう努めていく必要があると思われました。

#### 〈活動実績件数〉

|                | 令和5年度 | 令和6年度 |
|----------------|-------|-------|
| 訪問件数           | 22件   | 14件   |
| 相談件数           | 39件   | 41件   |
| 代行申請           | 0件    | 2件    |
| 居宅移行           | 1件    | 1件    |
| 出前講座（ふれあいの園独自） | 19件   | 18件   |

\* 出前講座申し込み22件（うち4件感染症対応等のためキャンセル）

\*相談件数内容として、配食新規相談契約件数15件、出前講座相談20件、介護福祉サービス等相談6件となっております。

#### 城島町出前講座

町内事業所連携による出前講座は、令和年度に続き新型コロナウイルス感染症拡大・蔓延防止、町内事業所における人員不足等の問題もあり、積極的な広報活動を控えて参りました。町内事業所及び地域包括支援センター等と情報共有、連携を行うことで地域の課題抽出や各事業所間の交流にも繋がるため、今後も城島町出前講座の広報活動、総合相談及び受付窓口としての機能を継続して参りたいと思います。

\*令和6年度城島町出前講座依頼2件（ほのぼのデイサービス、あおぎり荘デイサービスへ依頼）

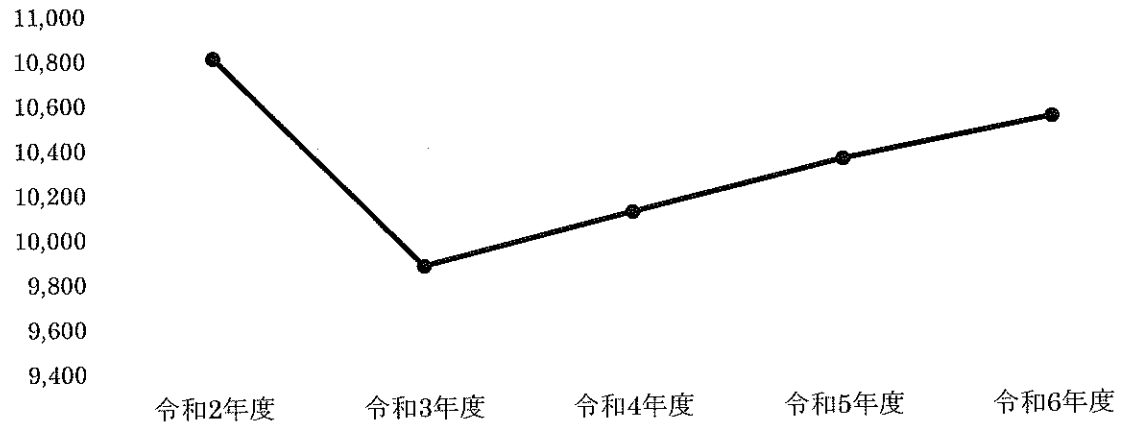
#### 2. 充実した配食サービスの提供

令和5年度と比較し、配食サービスの収益は僅かながら増収傾向にあります。しかしながら、年度後半には厨房職員等の人材不足もあり新規ご利用者の受け入れを一時休止、またご利用者の入院、入所に伴い食数は減少傾向となりました。今後は、人材の状況や配達ルートを考慮しつつ、広報活動も行いながら新規ご利用者の受け入れができるよう努めて参りたいと思います。

過去5年間の配食サービス実績については下記の表の通りです。

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月    | 10月   | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計      |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 令和2年度 | 973 | 940 | 905 | 942 | 944 | 1,004 | 1,034 | 872 | 887 | 820 | 844 | 843 | 10,808 |
| 令和3年度 | 859 | 909 | 924 | 875 | 742 | 814   | 817   | 788 | 894 | 782 | 607 | 864 | 9,875  |
| 令和4年度 | 802 | 794 | 770 | 839 | 903 | 832   | 904   | 920 | 893 | 811 | 782 | 880 | 10,111 |
| 令和5年度 | 811 | 903 | 895 | 950 | 950 | 834   | 801   | 783 | 885 | 749 | 877 | 903 | 10,341 |
| 令和6年度 | 951 | 925 | 893 | 945 | 850 | 897   | 996   | 988 | 810 | 766 | 705 | 800 | 10,526 |

### 配食サービス年度別実績



＊令和5年度配食収入 4,985,642 円、令和6年度配食収入 5,065,594 円（前年比 79,952 円増）

＊配食サービスは、一食 500 円（おかずのみ 450 円）にて提供しております。

### 3. ふくおかライフレスキュー事業（生計困難者への総合支援等）への参加

レスキュー事業の実施にあたっては、福岡県社会福祉協議会、久留米市社会福祉協議会、民生委員・児童委員等の関係機関・団体等との連携を図りながら実施する仕組みとなっておりますが、令和6年度におけるご相談は発生しておりません。

## 令和 6 年度ふれあいの園みづまケアプランサービス事業報告書

### ① 令和 6 年度の利用状況と実績

#### ② 収支状況について

◎令和 2 年 9 月に介護支援専門員 1 名の職員数減があり、それ以降は 2 名体制で業務を遂行しております。特定事業所加算の算定を目指して、介護支援専門員の増員（兼務）を目標に掲げましたが、今年度に関しても 2 名体制で業務を遂行しました。

介護予防の利用者数は、令和 5 年度の介護支援専門員の 1 名あたりの平均利用者数は月平均 5.8 人。

令和 6 年度は、月平均で 6.7 人と利用者数が増加した状況です。

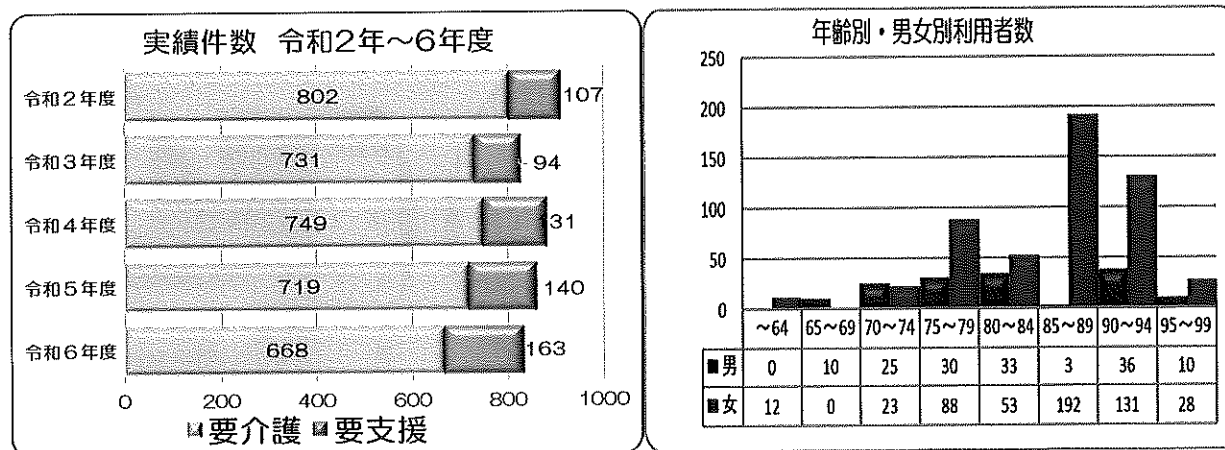
介護の利用者数に関しては、令和 5 年度の平均利用者数は月平均 30 人。令和 6 年度が、月平均で 28 人と利用者数が減少しました。

収入目標に対しては、介護支援専門員の増員（兼務）が困難な状況もあり 83%の達成率にとどまりました。

#### 【数値目標に対する実績数】

|             | 令和 6 年度（目標） |         | 令和 6 年度（実績） |         | 達成率 |      |
|-------------|-------------|---------|-------------|---------|-----|------|
|             | 介護          | 予防      | 介護          | 予防      | 介護  | 予防   |
| 利用者延べ人数     | 780 人       | 120 人   | 668 人       | 163 人   | 85% | 135% |
| 介護支援専門員数    | 2 人+α       |         | 2 人         |         |     |      |
| 特定事業所加算（介護） | 加算の算定       |         | 加算なし        |         |     |      |
| 月平均利用者数     | 65 人        | 10 人    | 56 人        | 14 人    |     |      |
| 収入          | 10,095,040  | 477,600 | 8,103,180   | 679,740 | 80% | 142% |
| 総収入         | 10,572,640  |         | 8,782,920   |         | 83% |      |

※令和 6 年の介護報酬改定により、介護予防の利用者の人数換算は 2 分の 1、2 名で 1 人としての計算が、3 分の 1 換算、3 名で 1 人に変更あり。



### ③ 介護報酬及び加算算定について

医療機関や関係機関との連携が問われており、利用者の入退院時には可能な限り連携を行い、今年度においては入退院の加算 14 件の加算を算定しております。

#### ※加算詳細

- ・ 要支援 1・2 ＝ 月 3980 円
- ・ 要介護 1・2 ＝ 月 10760 円

・ 要介護 3・4・5＝月 13980 円

要支援においては、委託連携加算の算定あり。

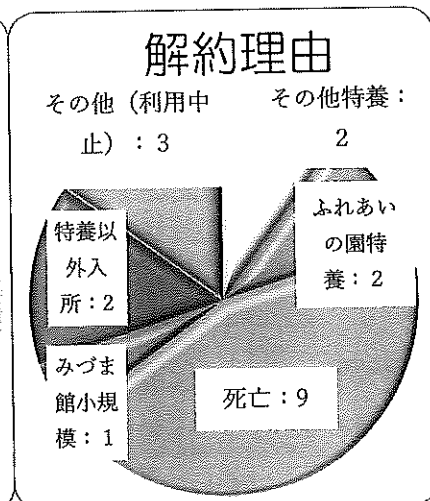
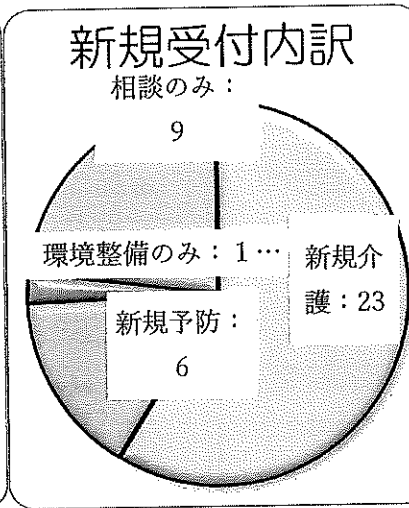
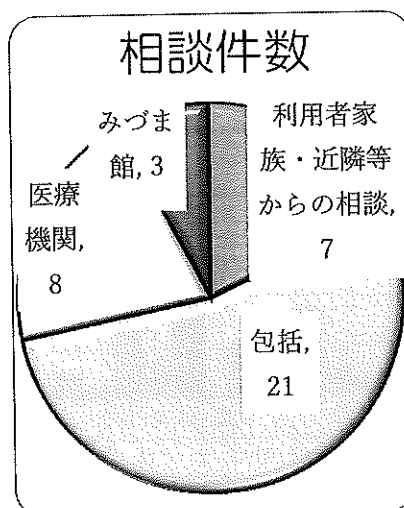
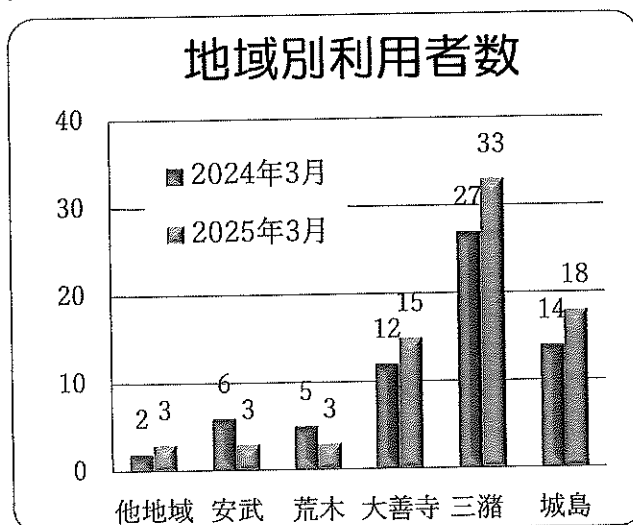
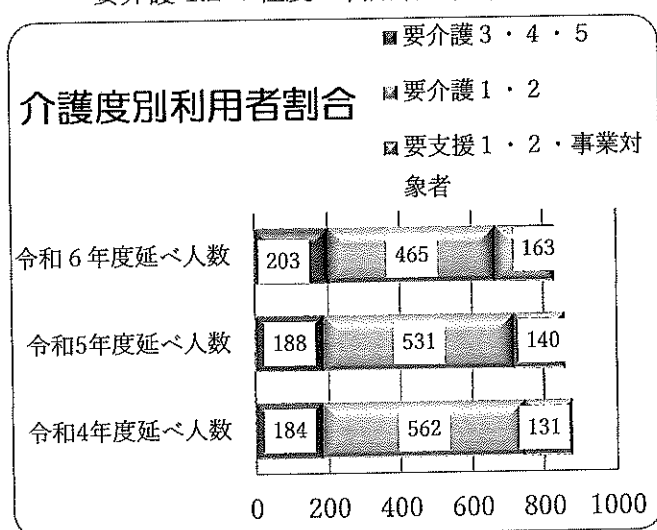
・ その他、初回加算、医療連携加算、入退院時加算等を、その都度算定しております。

#### ④ 年齢・男女別利用者数について

- ・ 最高年齢は 96 歳、最低年齢は 62 歳で幅広い年齢層の利用者に対応しています。
- ・ 利用者の大半は女性の状況です。

#### ⑤ 年度・介護度別の延べ月平均利用者人数について

- ・ 延べ利用者は、令和 5 年度と比較すると要介護の利用者は減少・要支援の利用者数は増加しております。
- ・ 要介護 1.2 の軽度の利用者と介護 3・4・5 の重度の利用者の割合的な変動は少ない状況です。



#### ⑥ 利用者の地域別分布について

- ・ 令和 5 年度と同様に、三潴と城島の利用者が過半数を占め、大善寺・荒木・安武の西圏域全体と佐賀方面の一部の利用分布に変化はありません。
- ・ ふれあいの園ケアプランが城島に所在しており、みづまケアプランとしては、三潴・荒木・大善寺・安武地区の利用者の獲得が今後も課題であると考えます。

#### ⑦ 新規相談経路について

同一法人や病院からの紹介など、その都度状況を確認しながら新規の相談の受け入れを行っている状況です。

#### ⑧ 事業実施計画に対しての評価

三潞周辺の地域の中で、随時新規の相談に対応できるように活動を継続しておりますが、2名体制では新規の相談に対応する事が困難な状況もありました。(利用者・ご家族・民生委員・病院・地域包括支援センター等の関係機関にパンフレットを配布する等の広報活動は継続して実施しています)

今後も地域に根差す事業所を目標に、しっかりと感染や災害の対策等を行い信頼される事業所作り・継続した広報活動等を実施します。

研修に関しては、内部の研修等の継続とオンラインを活用した研修で業務順応を適切に行えるように対応しました。

##### ・内部研修

必要時の事業所内でのケース検討等

感染症対策の研修(随時)

##### ・外部研修等

集団指導(オンライン)

高齢虐待防止研修(オンライン)

マインドフルネス研修など(オンライン)

#### ⑨ 今後の課題について

事業所の運営を安定させるためには、新規利用者の獲得に繋がるような周知活動や、介護支援専門員の資質の向上を目的とした研修の継続が必要と考えます。さらに介護支援専門員の事務処理を含めて、業務の効率化に意識して取り組んでいくことで働きやすい環境作りに取り組んでいきます。

ケアマネジメント業務でも感染防止を踏まえた弾力的な対応や、状況次第で通常とは違った臨時的な対応での支援を行っていきます。

※介護支援専門員の負担軽減と業務の効率化を考えると、ケアプランデータ連携システムの活用も必要になってくると考えられます。

※令和2年9月の介護支援専門員の職員数減から、特定事業所加算の算定が不可となり、収入面に関しては、減少の状態にあります。将来的には本部との事業所の統合や、障害者への相談支援事業を展開できるように介護保険・障害分野の動向の確認を行っていきます。

今後も、状況を確認しながら介護の新規の利用者を増やし、稼働率を高めると共に、三潞の周辺地域に浸透して地域での貢献度を高めていきたいと考えます。

| 支出    | 予算額       | 実績額       | 執行率    | 人件費 |              |
|-------|-----------|-----------|--------|-----|--------------|
| 事業費支出 | 330.000 円 | 285.589 円 | 86.5%  |     | 10.383.251 円 |
| 事務費支出 | 510.000 円 | 535.181 円 | 100.4% |     | 118.2%       |

# 令和 6 年度 事業報告

ふれあいの園就労継続支援B型事業所

## ① 令和 6 年度の利用状況

※令和 6 年度の利用契約者は 3 名

3 名のうち 1 名は区分 6 の車椅子の方ですが、積極的に作業に取り組まれています  
1 名に関しては毎日休まずに就労に努めることが出来ています

## ② 研修について

特養研修にあわせて感染対策や虐待防止の研修に参加

## ③ 収支の状況について

令和6年度 ふれあいの園就労継続支援B型 収支計算

|          | 4月分      | 5月分      | 6月分      | 7月分      | 8月分      | 9月分      | 10月分     | 11月分     | 12月分     | 1月分      | 2月分      | 3月分      | 合計         |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|------------|
| 国保連 R5年度 | ¥126,180 | ¥157,530 | ¥149,150 | ¥142,050 | ¥156,360 | ¥227,830 | ¥244,710 | ¥158,690 | ¥142,050 | ¥134,940 | ¥149,150 | ¥142,050 | ¥1,930,700 |
| 国保連 R6年度 | ¥183,840 | ¥192,210 | ¥160,440 | ¥193,820 | ¥180,110 | ¥234,720 | ¥240,290 | ¥222,210 | ¥266,090 | ¥233,700 | ¥238,090 | ¥237,880 | ¥2,563,400 |

| R5年度<br>生産活動費 |      | 4月分     | 5月分     | 6月分     | 7月分     | 8月分     | 9月分     | 10月分    | 11月分    | 12月分    | 1月分     | 2月分     | 3月分     | 合計       |
|---------------|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|
|               | B型収入 | ¥22,725 | ¥29,700 | ¥28,350 | ¥27,000 | ¥29,700 | ¥27,000 | ¥29,700 | ¥25,650 | ¥29,600 | ¥28,800 | ¥31,800 | ¥22,200 | ¥332,225 |
|               | B型工賃 | ¥15,150 | ¥19,800 | ¥18,900 | ¥18,000 | ¥19,800 | ¥28,900 | ¥32,350 | ¥23,400 | ¥22,500 | ¥21,375 | ¥23,625 | ¥22,200 | ¥264,000 |
|               | B型経費 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | ¥70,743 | ¥70,743  |
|               |      |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | ¥-2,518  |
| R6年度<br>生産活動費 |      | 4月分     | 5月分     | 6月分     | 7月分     | 8月分     | 9月分     | 10月分    | 11月分    | 12月分    | 1月分     | 2月分     | 3月分     | 合計       |
|               | B型収入 | ¥50,700 | ¥53,950 | ¥43,700 | ¥52,800 | ¥43,750 | ¥48,100 | ¥49,750 | ¥48,250 | ¥49,950 | ¥46,100 | ¥49,750 | ¥53,000 | ¥589,800 |
|               | B型工賃 | ¥29,700 | ¥31,050 | ¥25,650 | ¥31,050 | ¥25,650 | ¥31,450 | ¥32,700 | ¥30,850 | ¥34,250 | ¥31,650 | ¥33,000 | ¥33,850 | ¥370,850 |
|               | B型経費 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | ¥13,416 | ¥13,416  |
|               |      |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | ¥205,534 |

※現在の作業内容としてはケアハウス・特養の清掃作業、リネン交換、軽作業(シール貼り・トロミカップ・おしぼり準備)、洗濯業務など

## ④ 行事について

餅つき会やケアハウスのバスハイク、クリスマス会などに参加  
また、2,3 ヶ月に一度、社会貢献・地域交流を兼ねてクリーンパートナー活動を行う

## ⑤ 今後の課題として

現在利用契約者5名であるが、月平均利用者2名の為、週3日以上就労出来る利用者獲得に向け  
改めて支援学校や相談支援センター・コミュニティーセンター・民生委員などと連携して情報共有し  
活動を行っていく  
外部の研修会や業務連絡会などにも積極的に参加する

## 久留米市クリーンパートナー活動について

※利用者とスタッフにて、

2, 3 ヶ月に 1 回 30 分程度、近隣の清掃活動を実施する。

### ① 活動の場所

- ・青木小学校近辺
- ・上青木コミュニティー広場
- ・四郎丸コミュニティー広場 等

### ② 活動の目的

地域の方々が安心安全に過ごせるような環境づくりをめざす。

### ③ 活動を通して

- ・環境保全の大切さの意識づくりを図る。
- ・美しい社会づくりに貢献する。
- ・地域の方々との交流の機会を作る。

### ※施行日 令和 6 年度

| 5/28(火) | 12/6(金) | 1/8(水) |
|---------|---------|--------|
| 2/20(木) |         |        |
|         |         |        |

## 令和6年度 ふれあいの園みづま館小規模多機能型居宅介護事業報告書

前年末よりスタッフの多数離職、安定したサービスの提供が困難と判断した為、令和6年度末に閉鎖の運びとなりました。

【令和6年度重点目標】は4点かかげておりました。

### 1 登録利用者数の増加

過去5年を振り返っても、営業戦略が不透明で登録利用者の獲得には繋がっていないとは、判断出来ない状態が続いていたと考えます。

ショートステイ利用での、新規獲得を提案するも、結果をみる限り対応したとは考えにくい結果です。

### 2 個別支援の充実

個別支援に関しても、基本的なニーズが多く特性がない

小規模多機能事業所として機能的な事業所としての運営が本当に行えていたのか？疑問が残る

共生型の利用者等の確保に関しても、管理者が資格修得するものの、営業に繋がっていない状況であった。

### 3 チームワークの重視

認知症対応型デイサービス事業所を1年前に閉鎖し、スタッフが増数出来ているにも関わらず、管理者のワンマン的な事業運営が、感じられてきた矢先のスタッフの多数離職で、やはり本部より目が届かない、管理者の行動が把握出来ない、管理者の教育不足が最終的には閉鎖に繋がったと考える。

職員は、処遇会議や研修会に参加して、コミュニケーションを強化し横のつながりが保ちやすい環境を作ると目標に掲げていたにも関わらず、残念である。

### 4 令和6年度介護保険制度改定への対応

## 1 利用状況と実績について

過去5年の登録者状況を把握

| 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度           |
|-------|-------|-------|-------|-----------------|
| 17人   | 15.6人 | 12.5人 | 16.6人 | 16.1人<br>(共生含む) |

上記をみる限り、長期に継続した営業活動での利用者獲得とは、考えにくい実績である。

## 2 収支・人件費率

| 収入              | 令和6年度目標数      | 令和6年度実績    | 達成率 |
|-----------------|---------------|------------|-----|
| 登録利用者数<br>(25人) | 平均 20人 (介護保険) | 16.1人      | 80% |
| 総収入<br>(介護保険)   | 54,000,000    | 42,227,785 | 78% |

| 支出  | 予算額        | 実績額        | 執行率 |
|-----|------------|------------|-----|
| 人件費 | 49,090,000 | 48,966,058 | 99% |
| 事業費 | 7,600,000  | 5,663,402  | 74% |
| 事務費 | 3,650,000  | 2,352,366  | 64% |
| 合計  | 60,340,000 | 56,981,826 | 94% |

| 総収入        | 総支出        | 赤字額        |
|------------|------------|------------|
| 42,227,785 | 56,981,826 | 14,754,041 |